EPSON



Intercolor

PostScript®プリンタ

ユーザーズガイド

PostScriptプリンタとしてご利用になる場合の使い方やプリンタドライバの機能、Macintosh/Windows/UNIXから印刷するための情報を記載しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

4021350-01

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

もくじ

印刷する（Macintosh）

プリンタドライバの設定（Macintosh）

添付ユーティリティについて

Windows からの印刷

印刷領域

付録

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。本書では「PostScript® プリンタセットアップガイド」を「PS セットアップガイド」として記載しています。

Windows の画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

印刷する（Macintosh）

ここでは、Macintosh での印刷方法と本機の印刷機能について説明しています。
Windows を使用した印刷方法については以下のページを参照してください。
☞ 本書 41 ページ「Windows からの印刷」

印刷するには

用紙設定

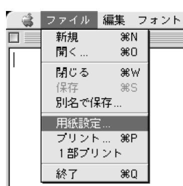
プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。

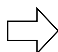

ポイント

- アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 用紙設定をする前に、お使いのプリンタドライバを選択してください。
PS セットアップガイド 11 ページ「プリンタドライバの選択」

1 アプリケーションソフトを起動します。

2 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。
［用紙設定］ダイアログが開きます。







3 必要な項目を設定します。

- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
本書 16 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

4 ［OK］ボタンをクリックして、終了します。
この後、印刷データを作成します。

印刷設定

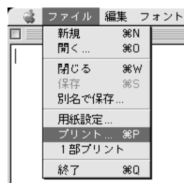
印刷部数など、印刷に必要な項目を設定します。

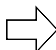


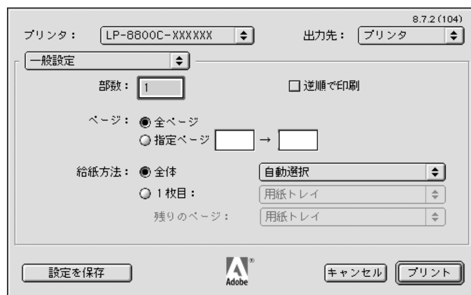
アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。**

［プリント］ダイアログが開きます。







2 **印刷に必要な項目を設定します。**

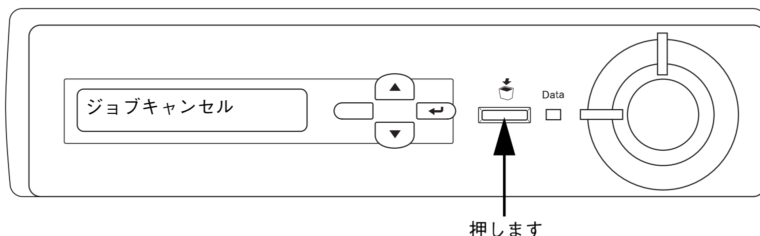
- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 厚紙、特厚紙、OHP シート、コート紙に印刷する場合は、［画質設定］ダイアログの［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。
  ☞ 本書 28 ページ「［画質設定］ダイアログ」
- 設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 21 ページ「［プリント］ダイアログ」

3 **［プリント］ボタンをクリックして、印刷を実行します。**

印刷を中止する

1 ［ジョブキャンセル］スイッチを押します。

印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

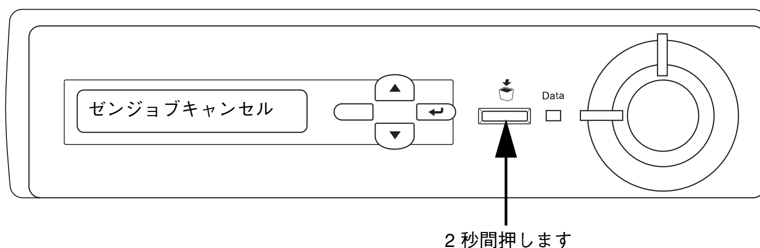




Macintosh が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

2 さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。

プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。



ファイルに出力する

Adobe PSプリンタドライバを使用すると、印刷データをPS（PostScript）ファイルまたはEPSファイルとして出力することができます。ファイルに出力する手順を説明します。



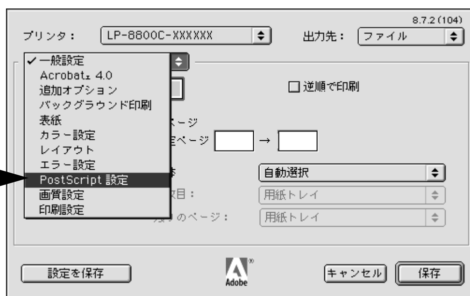
- PSファイルとして保存すると､印刷データを作成したアプリケーションソフトを使用しなくてもPostScriptプリンタから印刷することが可能です。添付の［CPSユーティリティ］を使って印刷します。詳しい手順は以下のページを参照してください。
  本書37ページ「CPSユーティリティ」
  またAdobe® Acrobat® Distillerを使用してPDFファイルを生成することもできます。
- EPSファイルとして保存すると､作成した印刷データを他のアプリケーションソフトで作成したデータにEPSファイルとして組み込むことができます。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。

2 保存するページ範囲を設定して、［出力先］メニューから［ファイル］を選択します。



3 ［印刷設定］メニューから［PostScript設定］を選択します。



4 **必要な項目を設定し、［保存］ボタンをクリックします。**

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

本書 26 ページ「[PostScript 設定］ダイアログ」



5 **保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入力して、［保存］ボタンをクリックします。**



以上でファイルへの出力は終了です。

CMYK カラーシミュレーション印刷

CMYK カラーシミュレーション印刷機能を使用することにより、簡単な操作でオフセット印刷機色を再現（シミュレーション）できます。


ポイント

オプションの EPSON カラーキャリブレータ PSCC を使用することにより、プリンタの個体差による色のズレを補正することができます。

CMYK カラーシミュレーションとは

CMYK カラーのデータを印刷する場合、この CMYK カラーを以下の 3 つのオフセット印刷機色とカラーマッチングを行い印刷できます。
① DIC：大日本インキ化学工業株式会社の DIC 標準色
② Euroscale：ヨーロッパの印刷色
③ SWOP：SWOP™ 出版印刷色（アメリカのオフセット印刷標準規格）

CMYK カラーは、ほとんどの PostScript 対応アプリケーションソフト（PageMaker、QuarkXPress、Illustrator、Photoshop ＜ CMYK モード＞）で使用されているカラー指定です。この機能を使用することにより、これらのアプリケーションソフトからオフセット印刷機色を簡単にシミュレーションすることができます。


ポイント

- この機能は、EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙に印刷する場合のみご使用になれます。上記以外の用紙を使用して印刷した場合、正しい出力結果は得られません。
- 印刷物の色は、照明の種類によって見え方が異なります。本機のカラーシミュレーション機能は、相関色温度 5,000K の照明下で印刷物を観測することを想定しています。
- 本機のカラーシミュレーションデータは各印刷色の標準印刷サンプルに基づいて作成されています。印刷機の個体差により実際の印刷結果と一致しない場合があります。

CMYK カラーシミュレーション印刷をする

CMYK カラーシミュレーション印刷をする場合の手順について説明します。


ポイント

印刷を行うアプリケーションソフトや印刷条件により、手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。また、必要に応じて設定中に表示されるその他の項目の設定を行ってください。

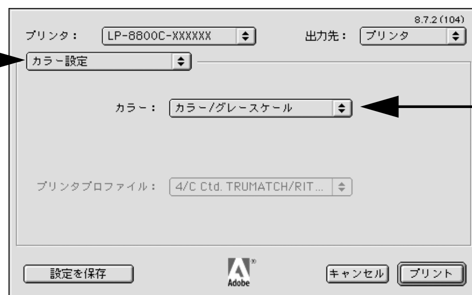
1 お使いのプリンタドライバを選択します。

☞ PS セットアップガイド 11 ページ「プリンタドライバの選択」

2 アプリケーションソフトを起動して、印刷するデータを作成します。

3 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。

4 ［印刷設定］メニューから［カラー設定］を選択し、［カラー］の項目で［カラー／グレースケール］を選択します。



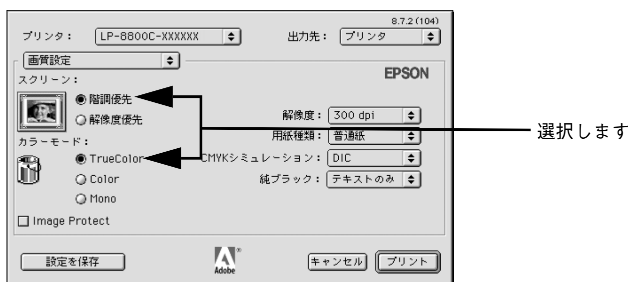

ポイント

［ColorSync カラーマッチング］または［PostScript カラーマッチング］が選択されていると、オフセット印刷機色を正しく再現（シミュレーション）できません。必ず、［カラー / グレースケール］ を選択してください。

5 ［印刷設定］メニューから［画質設定］を選択します。



6 ［スクリーン］の項目で［階調優先］を、［カラーモード］の項目で［TrueColor］を選択します。



7 ［CMYK シミュレーション］の項目で、シミュレートする印刷機色を選択します。



印刷機色は以下の 4 つの中から選択できます。

DIC	大日本インキ化学工業株式会社の DIC 標準色をシミュレーションします。
Euroscale	ヨーロッパの印刷色をシミュレーションします。
SWOP	SWOP™ 出版印刷色をシミュレーションします。
なし	CMYK カラーシミュレーション機能を使用しません。


ポイント

［純ブラック］の項目は、［変換なし］または［テキストのみ］を選択してください。［イメージのみ］または［すべて］が選択されているとグレー部分のシミュレーションが行われません。

8 ［プリント］ボタンをクリックして、印刷を実行します。


ポイント

PageMaker 6.5J 以降、Illustrator 7.0J 以降、Photoshop 5.0 以降、QuarkXPress 3.3 + HELIOS ColorSync2 XTension、QuarkXPress 4.0J 以降など、一部のアプリケーションソフトでは、アプリケーション上でカラーマネージメント機能の設定が行えます。
アプリケーション上でのカラーマネージメント機能を使用する場合は、必ずプリンタドライバの［CMYK シミュレーション］の項目で［なし］を選択してください。

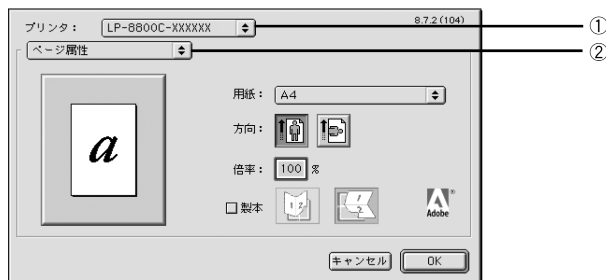
以上で CMYK シミュレーション印刷の操作は終了です。

プリンタドライバの設定（Macintosh）

ここでは、Macintosh のプリンタドライバの設定項目について説明しています。
Windows のプリンタドライバについては、以下のページを参照してください。
☞ 本書 67 ページ「プリンタドライバの設定」

［用紙設定］ダイアログ

［用紙設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。ダイアログ左上の［用紙設定］メニューからダイアログを選択すると、以下の機能が設定できます。印刷データを作成する前に設定してください。



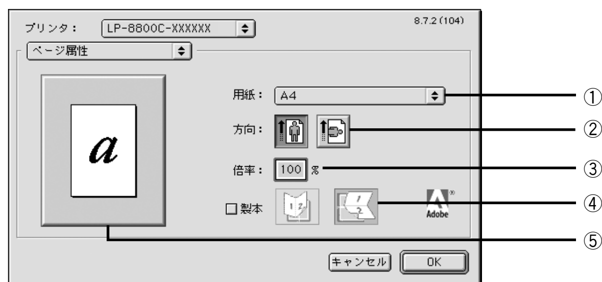
① プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数台ある場合は、ポップアップメニューから使用するプリンタを選択します。

② 用紙設定メニュー

用紙に関する基本的な項目を設定します。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目については、次項以降をお読みください。

［ページ属性］ダイアログ



① 用紙

印刷する用紙サイズをポップアップメニューから選択します。



カスタム用紙サイズ（不定形）を設定して選択することができます。カスタム用紙サイズを設定するには、以下のページを参照してください。
本書 20 ページ「［カスタムページ設定］ダイアログ」

② 方向

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか、アイコンをクリックして選択します。

③ 倍率

25% ～ 400% の範囲で拡大または縮小して印刷します。数値を直接入力して設定します。

④ 製本

2 ページ分の連続した印刷データを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷します。［縦］または［横］どちらの向きで割り付けるかアイコンをクリックして選択します。

⑤ プレビューウィンドウ

選択した設定をイラストで表示します。ウィンドウをクリックすると用紙サイズと余白の情報を表示します。

［ウォーターマーク］ダイアログ



① ページ選択

ウォーターマークを印刷するページを選択します。

なし	ウォーターマークを印刷しません。
最初	最初のページにのみウォーターマークを印刷します。
すべて	すべてのページにウォーターマークを印刷します。

② 種類

印刷するウォーターマークのデータの種類を、PICT 画像や EPS 画像、テキスト（文字）から選択をします。

③［編集］ボタン

テキストタイプのウォーターマークを新しく登録することや、登録したテキスト、フォント、サイズ、スタイル、色などを変更することができます。

④ ウォーターマーク

印刷するウォーターマークをポップアップメニューから選択します。

⑤プレビューウィンドウ

印刷するウォーターマークのイメージを確認することができます。

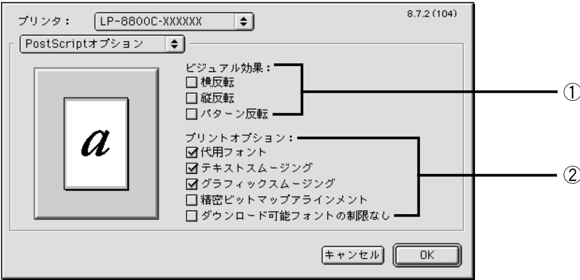
⑥ 前景

ウォーターマークをテキストやグラフィックの前面に印刷する場合にチェックします。背面に印刷する場合はチェックを外してください。

⑦書類と共に保存

ウォーターマークのデータをアプリケーションのデータと共に保存することができます（一部のアプリケーションではできないことがあります）。

［PostScript オプション］ダイアログ



① ビジュアル効果

印刷データに加えるビジュアル効果を設定します。

横反転	印刷データを鏡に映したイメージ（水平方向に反転させたイメージ）で印刷します。
縦反転	印刷データを 180 度回転させて印刷します。
パターン反転	イメージを反転させて印刷します。

② プリントオプション

印刷時のフォント、画像に関する機能を設定します。

代用フォント	New York、Geneva、Monacoのフォントをそれぞれ Times、Helvetica、Courier のフォントに置き換えて高品質に印刷します。
テキストスムージング	印刷データ中のビットマップフォントの輪郭を滑らかにして印刷します。
グラフィックスムージング	印刷データ中の画像（ビットマップデータ）に補正をかけて高品位に印刷します。
精密ビットマップアラインメント	印刷データ中の画像を印刷したときに起きるゆがみを補正するために、印刷データを少し縮小して印刷します。
ダウンロード可能フォントの制限なし	スクリーンフォントをプリンタから多数ダウンロードする場合にチェックします。ただし、印刷に時間がかかる場合があります。

［カスタムページ設定］ダイアログ

［用紙］リストにない用紙サイズを登録することができます。

1 ［カスタムページ名］に名前を入力します。

2 ［単位］を選択してから、［用紙サイズ］と［余白］の各項目に数値を入力します。


ポイント

設定できる数値の許容範囲は、［デバイスの許容範囲は以下のとおりです］のメニューを切り替えると確認できます。

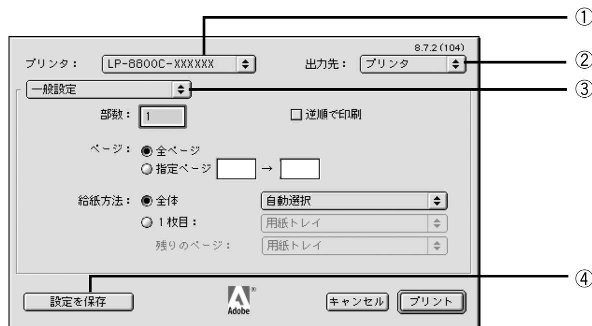
3 ［追加］ボタンをクリックします。


ポイント

- 作成したカスタム用紙サイズは、［ページ属性］ダイアログの［用紙］項目で選択できます。
- すでに登録しているカスタム用紙サイズを変更する場合は、カスタム用紙サイズ名を選択してから、変更します。削除する場合は、［削除］ボタンをクリックします。
- 登録したサイズの用紙に印刷する場合は、用紙の出力先を［フェイスアップトレイ］（［プリント］ダイアログー［印刷設定］）に設定してください。

[プリント] ダイアログ

[プリント] ダイアログでは、印刷に関わる各種の設定を行います。ダイアログ左上の[印刷設定] メニューからダイアログを選択すると、以下の機能が設定できます。



① プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数ある場合は、ポップアップメニューから使用するプリンタを選択することができます。

② 出力先

印刷データの出力先を設定します。[プリンタ] を選択すると印刷データをプリンタに送り、印刷を開始します。[ファイル] を選択すると、印刷データを PS (PostScript) ファイルまたは EPS ファイルとして保存します。

☞ 本書 10 ページ「ファイルに出力する」

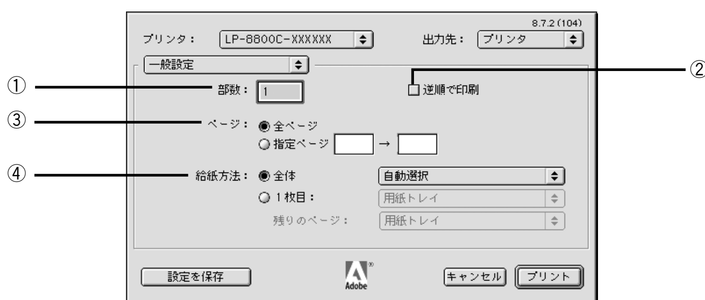
③ 印刷設定メニュー

印刷に関する各種機能を設定します。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目については、次項以降をお読みください。

④ [設定を保存]

[プリント] ダイアログで設定を変更してから、[設定を保存] ボタンをクリックすると、設定を保存します。

[一般設定] ダイアログ



① 部数

印刷する部数を最大 999 部まで設定できます。数値を直接入力して設定します。

② 逆順で印刷

最後のページから順番に印刷します。

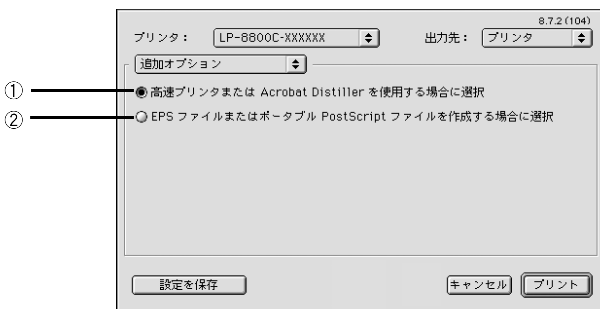
③ ページ

印刷するページの範囲を設定します。

④ 給紙方法

印刷する用紙がセットされた給紙装置を選択します。[1 枚目] を選択すると最初の 1 ページと残りのページの給紙装置を別々に選択できます。書類の表紙（レターヘッドなど）だけ別の用紙を使用する場合にご利用ください。

[追加オプション] ダイアログ



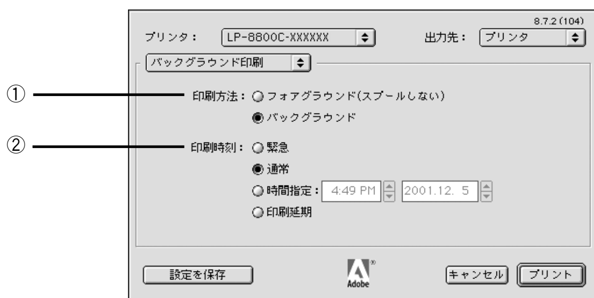
① 高速プリンタまたは Acrobat Distiller を使用する場合に選択

印刷に使用するフォントがプリンタにインストールされていない場合、ダブルバイトフォントをビットマップフォントとして印刷します。

② EPS ファイルまたはポータブル PostScript ファイルを作成する場合に選択

印刷に使用するフォントがプリンタにインストールされていない場合、印刷に必要なダブルバイトフォントのサブセットがプリンタに送信されます。

[バックグラウンド印刷] ダイアログ



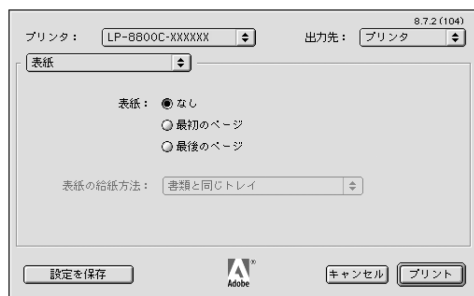
① 印刷方法

[バックグラウンド] を選択すると、印刷中にほかの作業をすることができます。初期設定では [バックグラウンド] が選択されています。

② 印刷時間

[緊急] を選択すると、複数の印刷データがある場合に、優先して印刷します。[印刷延期] を選択すると、印刷データをプリントキューに残したまま印刷しません。

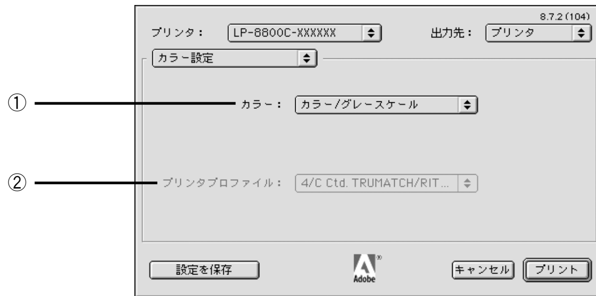
[表紙] ダイアログ



印刷データの名称や印刷日時などの情報を表示したページ（表紙）を、印刷の最初または最後に印刷します。表紙を印刷するときは、印刷データとは別の給紙装置を選択することもできます。

☞ 本書 22 ページ「[一般設定] ダイアログ」

［カラー設定］ダイアログ



① カラー

カラー / グレースケールの印刷方法を設定します。

白黒	本機では設定できません。白黒印刷を行う場合は、［画質設定］ダイアログの［カラーモード］を［Mono］に設定してください。
カラー / グレースケール	カラー印刷やグレースケール印刷するときに選択します。通常は［カラー / グレースケール］を選択してください。
ColorSync カラーマッチング	ColorSync カラーマッチングを行うときに選択します（本機では使用しません）。
PostScript カラーマッチング	PostScript カラーマッチングを行うときに選択します（本機では使用しません）。

② プリンタプロファイル（本機では使用しません）

ご利用のプリンタのプロファイルを選択します。

［レイアウト］ダイアログ



①ページ／枚

連続した印刷データを 1 枚の用紙に 2、4、6、9、16 ページ分のデータを 1 枚の用紙に縮小割り付けして印刷したり、1 ページのデータを拡大して複数枚（2、3、4、5、6 ページ）の用紙に拡大割り付けして印刷します。割り付けない場合は、［1］を選択します。

② レイアウトの方向

割り付け印刷を行う場合、ページを並べる順番を選択します。

1 2	ページを左から右の順に並べます。
2 1	ページを右から左の順に並べます。

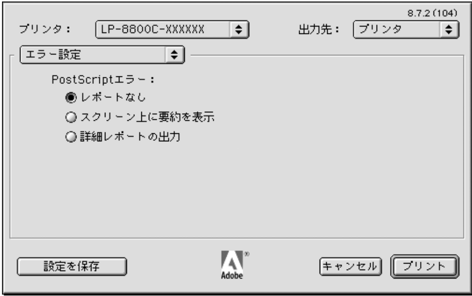
③ 枠線

割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するかどうかを設定します。ポップアップメニューから枠線の種類も選択できます。

④ 両面に印刷

オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、クリックしてチェックマークを付けます。手差し両面印刷時は、給紙装置と排紙装置を設定します。両面印刷しない場合は、チェックマークを外します。

[エラー設定] ダイアログ

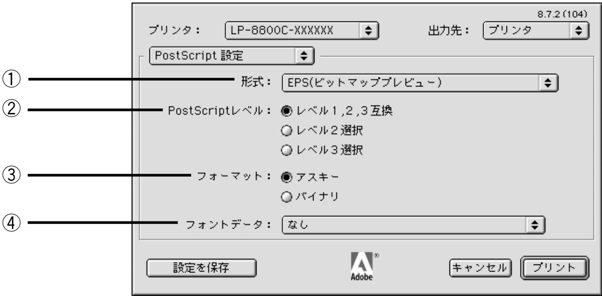


PostScript エラーが発生した場合に報告するかどうか選択します。

レポートなし	PostScript エラーが発生しても報告しません。
スクリーン上に要約を表示	PostScript エラーが発生した場合、コンピュータの画面にエラーの要約を表示します。
詳細レポートの出力	PostScript エラーが発生した場合、エラーの詳細を印刷します。

［PostScript 設定］ダイアログ

［出力先］を［ファイル］に設定した場合、印刷データをファイルとして保存できます。［PostScript 設定］ダイアログでは、ファイルを保存する際の条件を設定できます。



① 形式

ファイルの保存形式を選択します。

PostScript ジョブ	PS（PostScript）ファイルとして保存します。
EPS（ビットマッププレビュー）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとしてビットマップ（72dpi）のモノクロイメージを提供します。
EPS（PICT プレビュー）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとして Macintosh の画面に表示するための QuickDrawPICT フォーマットのイメージを提供します。
EPS（プレビューなし）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージを提供しません。

② PostScript レベル

レベル 1, 2, 3 互換	すべての PostScript レベルと互換します。
レベル 2 選択	PostScript レベル 2 のプリンタとだけ互換します。レベル 1 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。
レベル 3 選択	PostScript レベル 3 のプリンタとだけ互換します。レベル 1、2 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。

③ フォーマット

保存するファイルのデータ形式を選択します。

アスキー	データをアスキーコードで保存します。EPS ファイルとして保存する場合は、必ずアスキーフォーマットを選択してください。
バイナリ	データをバイナリ（2 進数）で保存します。

④ フォントデータ

作成する PS ファイルにダウンロード可能なフォントの情報を設定することができます。作成した PS ファイルをほかの PostScript プリンタから印刷する場合、フォント情報を含めないと印刷データで使用した以外のフォントで印刷される場合があります。

なし	フォント情報を含めません。
すべてを含める	印刷データに使用されているすべてのフォント情報を含めます。
標準 15 書体以外を含める	印刷データに使用されているフォントの中で、標準 15 書体以外のフォント情報のみを含めます。
PPD にない書体を含める	PPD ファイルに記載されている欧文フォント以外で印刷データに使用されている欧文フォント情報のみを含めます。和文フォント 2 書体はビットマップとして保存されます。


ポイント

保存できるフォント情報は、欧文フォントのみです。和文フォントの情報は保存できません。

［画質設定］ダイアログ



① スクリーン

［カラーモード］で［TrueColor］選択時に、階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。［TrueColor］以外を選択した場合、［スクリーン］の設定は無効です。

階調優先	写真などの連続調画像を正確な色で出力したい場合に選択します。
解像度優先	文字やラインアートなど、細い線や模様のあるデータをくっきり出力したい場合に選択します。

② カラーモード

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

TrueColor	True Color で印刷します。ユーザー定義スクリーンは使用できません。
Color	カラー印刷します。ユーザー定義スクリーンを使用することができます。
Mono	モノクロ（白黒）印刷します。

③ Image Protect

カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮※を行うか、可逆圧縮を行うかを設定します。

オフ	通常は可逆圧縮を行いますが、メモリが足りない場合は非可逆圧縮を行います。
オン	可逆圧縮を行います。

※ データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

④ 解像度

プリンタの印刷解像度（300dpi※または 600dpi）を選択します。

※ 1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の精密度を表す単位。

⑤ 用紙種類

用紙の種類を選択します。

普通紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。
厚紙	厚紙（106 ～ 220g/ ㎡）や往復ハガキに印刷する場合に選択します。[出力先] は [フェイスアップトレイ] を選択してください。
特厚紙	厚紙（221 ～ 250g/ ㎡）に印刷する場合に選択します。[出力先] は [フェイスアップトレイ] を選択してください。
OHP シート	専用 OHP シートに印刷する場合に選択します。[出力先] は [フェイスアップトレイ] を選択してください。
コート紙	コート紙に印刷する場合に選択します。

⑥ CMYK シミュレーション

CMYK カラーのデータを印刷する場合に、シミュレーションするインクの色を選択します。

DIC	大日本インキ化学工業株式会社の DIC 標準色
Euroscale	ヨーロッパの印刷色
SWOP	SWOP™ 出版印刷色
なし	シミュレーションを行いません。

⑦ 純ブラック

カラーデータのグレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。CMYK シミュレーション印刷を行う場合は、[変換なし] または [テキストのみ] を選択してください。

変換なし	カラートナーも使用して印刷します。
テキストのみ	テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
イメージのみ	イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
すべて	全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。

［印刷設定］ダイアログ



① 出力先

使用する排紙装置を選択します。

② 部単位印刷

オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着している場合、またはメモリを 128MB 以上に増設している場合に、ハードディスクまたはメモリにデータを一時保存して部単位印刷を行います。

する	1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。
しない	ページごとに印刷します。

③ RIT

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能を使用することができます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

オン	RIT 機能を使用します。
オフ	RIT 機能を使用しません。

④ トナーセーブ

モノクロ印刷時のみご使用になれます。輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。試し印刷をする場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

オン	トナーセーブ機能を使用します。
オフ	トナーセーブ機能を使用しません。

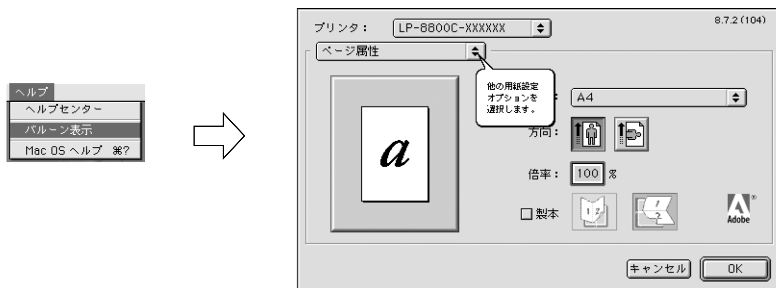


- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。
- データによってメモリを増設しただけでは部単位印刷が出来ない場合があります。この場合は、オプションのハードディスクユニットを取り付けてください。
- RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT 機能を使用しないでください。
- 本製品に含まれる一部の ICC プロファイルは、GretagMacbeth ProfileMaker で作成されています。

ヘルプの使い方

バルーンヘルプを使用すると、プリンタドライバの各項目の詳細を見ることができます。本書と併せてバルーンヘルプをご利用ください。

1 **画面上部のメニューバーにある［ヘルプ］メニューから［バルーン表示］を選択すると、バルーンヘルプが表示されます。**



バルーンヘルプの使用をやめる場合は、［ヘルプ］メニューから［バルーンを消す］を選択してください。


ポイント

［ヘルプ］メニューの位置と表示は、MacOS のバージョンによって異なります。ヘルプについては、Macintosh の取扱説明書を参照してください。

添付ユーティリティについて

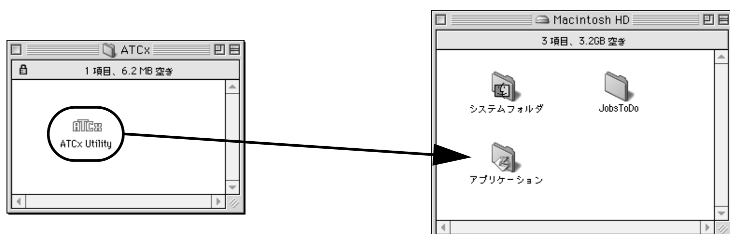
ここでは、添付ユーティリティの使い方について説明しています。

Adobe Type Connection

Adobe Type Connection は、お使いの Macintosh にインストールされている和文 True Type フォントをプリンタが標準搭載している平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷するユーティリティです。平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷すると、印刷速度が向上します。

インストールする

添付の PostScript3 Utility CD-ROM の［Japanese］フォルダ内に、［ATCx］フォルダがあります。このフォルダ内にある［ATCx Utility］アイコンを、ハードディスクの任意のフォルダにコピーしてください。



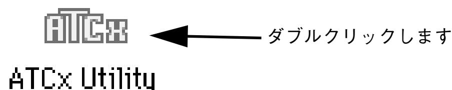
置き換えるフォントを変更する

Adobe Type Connectionの初期設定では、全てのTrue Typeフォントを平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷するように設定されています。以下の手順で置き換えるフォントを変更することができます。

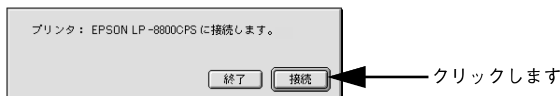

ポイント

- Adobe Type Connection を起動する前に、使用するプリンタドライバが選択されているか確認してください。
  PS セットアップガイド 11 ページ「プリンタドライバの選択」
- Adobe Type Connection を使用するときは、プリンタの操作パネルの［プリンタモードメニュー］で［PS3］を選択してください。
  PS セットアップガイド 16 ページ「プリンタモードメニュー」
- Adobe Type Connection の設定を保存するには、オプションのハードディスクユニット（LPHD3）を増設する必要があります。ハードディスクユニットを増設していない場合、ステータスシートを印刷、［PS3］以外のプリンタモードで印刷、またはプリンタの電源をオフにすると設定内容が無効になります。
- 印刷時にフォントを置き換えて印刷するため、画面上の表示と印刷結果は異なります。

1. ハードディスクにコピーした［ATCx Utility］アイコンをダブルクリックします。

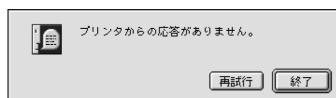


2. ［接続］ボタンをクリックします。
Adobe Type Connection が現在のプリンタの状態を調査します。

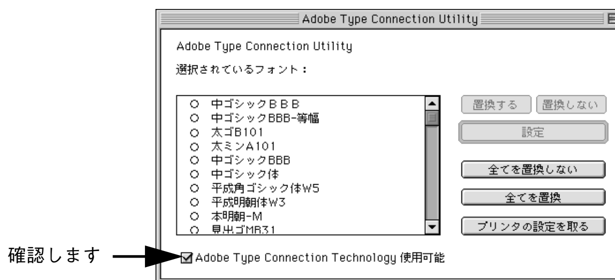



ポイント

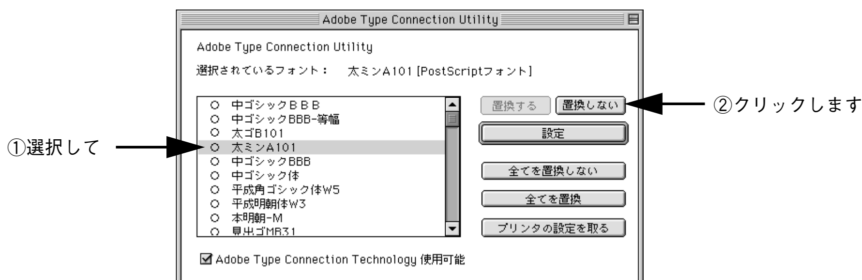
- プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。
- 以下の画面が表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、プリンタが印刷可能な状態か確認してください。



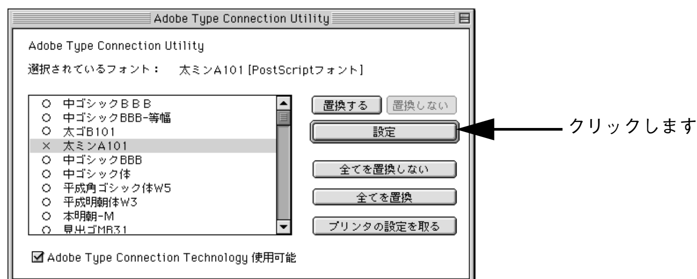
3. ［Adobe Type Connection Technology 使用可能］のチェックマークが付いているか確認します。



4 ［選択されているフォント］の一覧から平成角ゴシック、平成明朝に置き換えないフォントを選択し、［置換しない］ボタンをクリックします。
○の付いているフォントが置き換えるフォントです。



5 すべての設定が終了したら、［設定］ボタンをクリックします。
Adobe Type Connection の設定がプリンタに送信されます。



6 ［ファイル］メニューの［終了］をクリックします。
Adobe Type Connection が終了します。

CPS ユーティリティ

CPS ユーティリティは、PS ファイルをプリンタへ直接送る（ダウンロードする）ことで、ファイルを作成したアプリケーションソフトを起動せずに印刷することや、オプションのEPSON カラーキャリブレータ PSCC で作成したキャリブレーションデータを本機に登録、確認することができるユーティリティです。キャリブレーションデータの転送と登録方法については、PostScript3 Utility CD-ROM の［CPS Utility］(Macintosh)/［cps_util］（Windows）フォルダにある CPS ユーティリティ取扱説明書を参照してください。

システム条件

CPS ユーティリティは、以下のシステム条件でご利用いただけます。

Macintosh

システム	Mac OS8.6 〜 9.X
コンピュータ	Apple Power Macintosh シリーズ
メモリ空き容量	最小 1MB（推奨：2MB）
ハードディスク空き容量	10MB 以上
接続方法	AppleTalk 接続 下記オプションの I/F カードをプリンタに取り付けて接続します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）

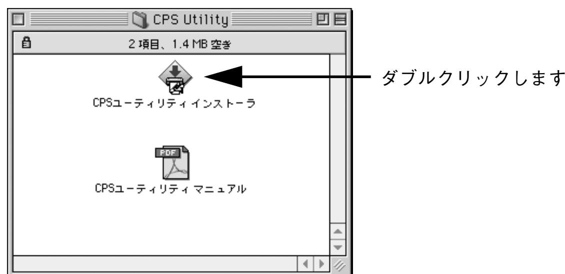
Windows

システム	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP
メモリ空き容量	最小 64MB
ハードディスク空き容量	10MB 以上
接続方法	接続方法については以下のページを参照してください。 PS セットアップガイド3 ページ「システム条件の確認」

インストールする

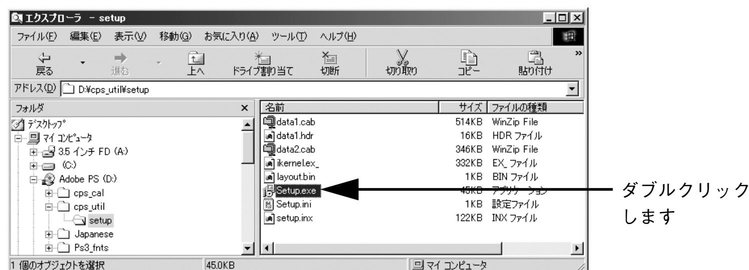
Macintosh の場合

PostScript3 Utility CD-ROM 内の［CPS Utility］フォルダにある［CPS ユーティリティインストーラ］をダブルクリックして起動し、画面の指示に従って CPS ユーティリティをインストールしてください。



Windows の場合

PostScript3 Utility CD-ROM 内の［cps_util］-［setup］フォルダにある［Setup.exe］をダブルクリックして起動し、画面の指示に従って CPS ユーティリティをインストールしてください。



ダウンロードする

PS形式のファイルをプリンタへダウンロードすると、アプリケーションソフトを起動せずに印刷することができます。以下の手順でCPSユーティリティを起動してから、ファイルをプリンタへダウンロードしてください。


ポイント

EPSやPDF、TIFF形式のファイルはプリンタへダウンロードすることができません。

1 プリンタを使用できる状態にします。

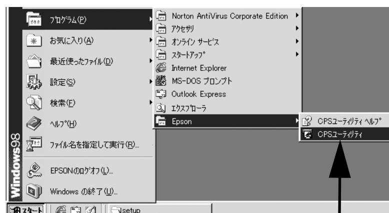
2 CPSユーティリティを起動します。

<Macintosh>
［EPSON CPSユーティリティ］アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

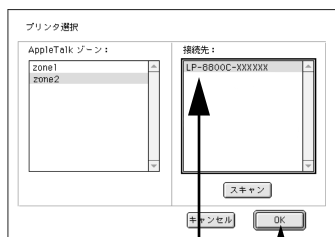
<Windows>
［スタート］－［プログラム］－［EPSON］－［CPSユーティリティ］をクリックします。



クリックします

3 プリンタを選択します。

<Macintosh>



①クリックして　②クリックします

<Windows>



①選択して　②クリックします


ポイント

- はじめてCPSユーティリティを起動した場合は、必ずプリンタを選択してください。
- プリンタが選択できない場合は、プリンタドライバがインストールされているか、または印刷可能な状態か確認してください。
- CPSユーティリティを利用できないプリンタは選択できません。

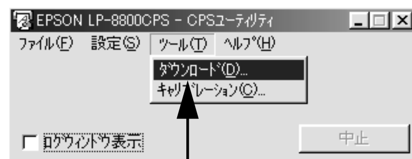
4 ［ツール］メニューから［ダウンロード］を選択します。

<Macintosh>



選択します

<Windows>



選択します

5 **ダウンロードするファイルを選択したら、［開く］ボタンをクリックします。**

プリンタにファイルをダウンロードし、印刷を開始します。



ポイント

- 印刷データは、データ作成時のプリンタドライバの設定で印刷されます。CPS ユーティリティで印刷設定を変更することはできません。
- 印刷中は、CPS ユーティリティを使用することはできません。

6 **［ファイル］メニューから［終了］を選択します。**

CPS ユーティリティを終了します。終了したときに、［印刷済み］フォルダにファイルがある場合は、ダイアログが表示されます。ファイルを削除する場合は［削除］ボタンを、削除しない場合は［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

Windows からの印刷

ここでは、Windows から印刷するためのセットアップと印刷の方法について説明しています。Macintosh を使用した印刷方法については以下のページを参照してください。
本書 6 ページ「印刷する（Macintosh）」

プリンタドライバのインストール

まず、プリンタドライバをインストールします。インストール方法は接続方法によって異なります。

☞ 本ページ下「パラレル接続の場合」
☞ 本書 47 ページ「USB 接続の場合」
☞ 本書 51 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

パラレル接続の場合

プリンタドライバをインストールします。ここでは Windows 98 の画面を例に説明しています。


ポイント

Windows NT4.0/2000/XP をお使いの場合は、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

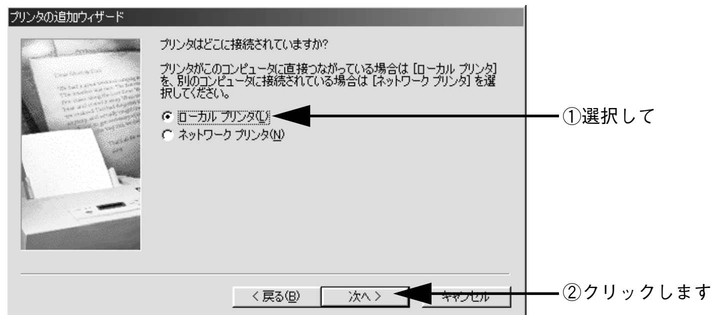
Windows XP をお使いの場合は、［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］画面で［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

2 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、プリンタの追加ウィザードを開始します。

Windows XP をお使いの場合は［プリンタを追加する］をクリックします。

3 ［次へ］ボタンをクリックします。

4 [ローカルプリンタ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

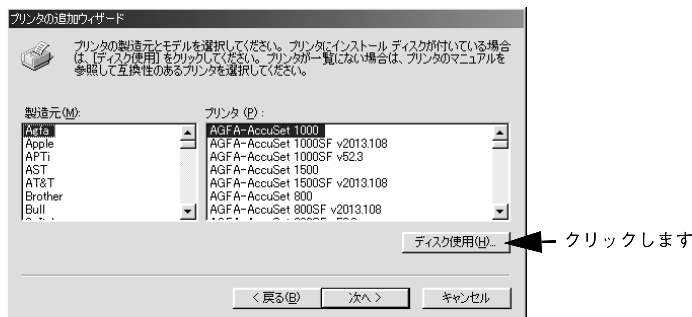




- Windows 2000/XP をお使いの場合で［ローカルプリンタ］を選択した時は、［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検知してインストールする（Windows 2000）/ プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする（Windows XP）］のチェックを外してください。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は、以下のページへお進みください。
  本書 51 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

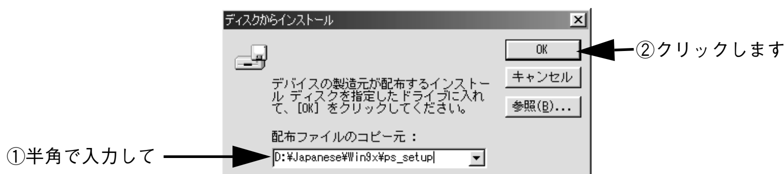
5 ［ディスク使用］ボタンをクリックします。

同梱の PostScript3 Utility CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。



6 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

7 セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、[OK] ボタンをクリックします。

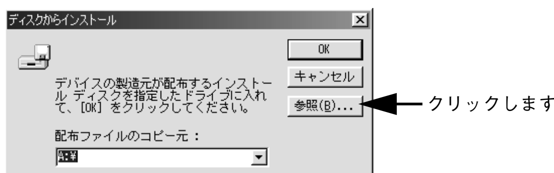


＜D ドライブにセットした場合の入力例＞

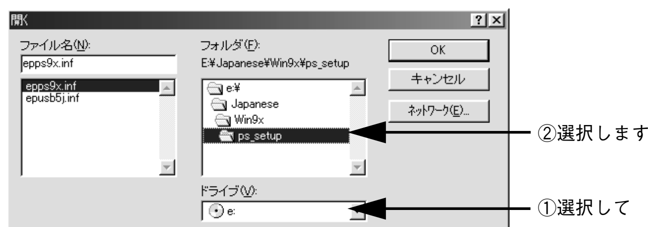
Windows 95/98/Me	Windows NT4.0	Windows 2000/XP
D:¥Japanese¥Win9x ¥ps_setup	D:¥Japanese¥WINNT4 ¥ps_setup	D:¥Japanese¥win2000-xp ¥ps_setup



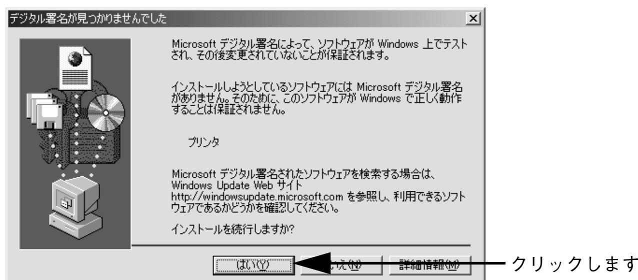
- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
  ①[参照] ボタンをクリックします。



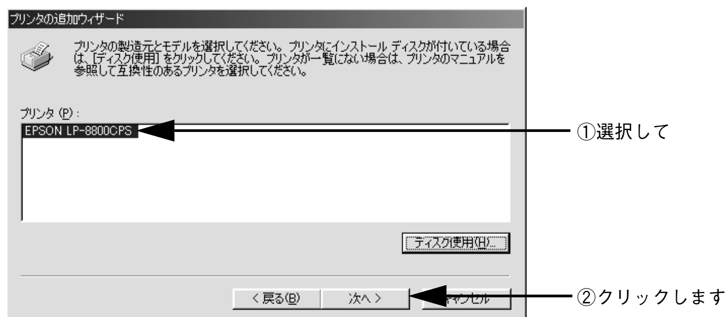
  ②[ドライブ] または [ファイルの場所] から CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているご利用の OS フォルダを選択します。



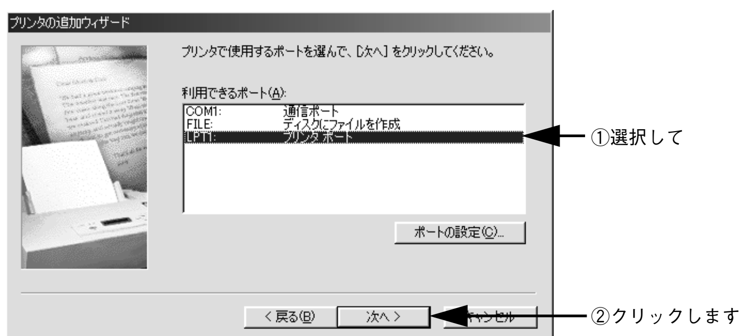
- 以下の画面が表示された場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。



8 ［EPSON LP-8800CPS］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。



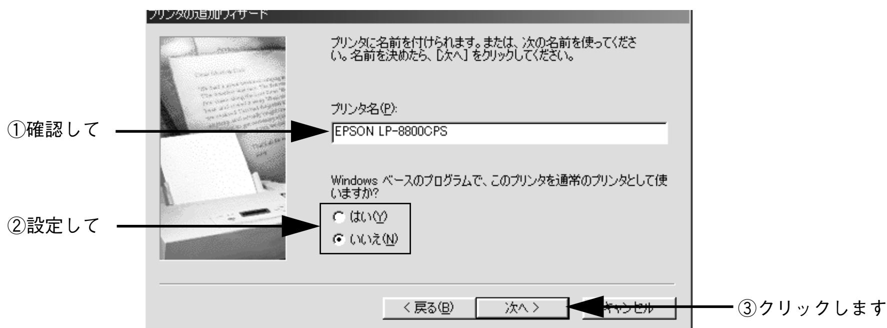
9 プリンタを接続したポートを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。



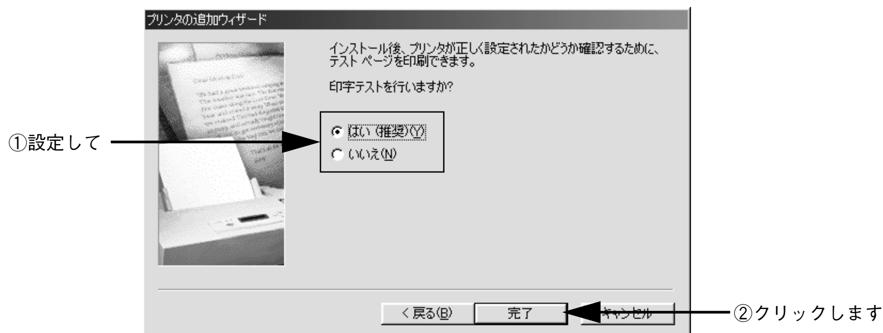


［ポートの設定］ボタンをクリックすると、［ポートの設定］ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。

⑩ プリンタ名を確認し、通常のプリンタとして使うか設定してから［次へ］ボタンをクリックします。



⑪ 印字テストを行うかを設定して、［完了］ボタンをクリックします。



以上でプリンタドライバのインストールは終了です。

次にスクリーンフォントをインストールします。

☞ 本書 58 ページ「スクリーンフォントのインストール」

USB 接続の場合

プリンタドライバをインストールします。ここではWindows 98 の画面を例に説明しています。


ポイント

Windows 2000/XP をお使いの場合は、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

1. **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

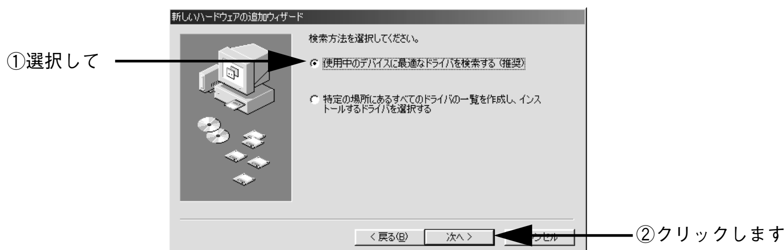
2. **プリンタとコンピュータを接続します。**
スタートアップガイド 26 ページ「USB インターフェイスケーブルの接続」

3. **プリンタの電源をオンにします。**

4. **下の画面が表示されたら、［次へ］ボタンをクリックします。**



5. **［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。**



6. **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

7 セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK ］ボタンをクリックします。



＜ D ドライブにセットした場合の入力例＞

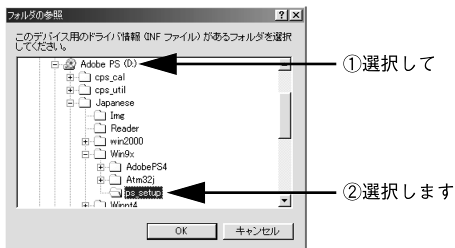
Windows 98/Me	Windows 2000/XP
D:¥Japanese¥Win9x¥ps_setup	D:¥Japanese¥win2000-xp¥ps_setup



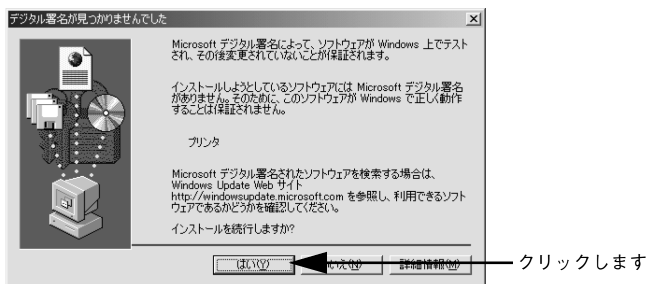
- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
  ①［参照］ボタンをクリックします。



  ② CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているご利用の OS フォルダを選択します。



- 以下の画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。



8 ［次へ］ボタンをクリックします。

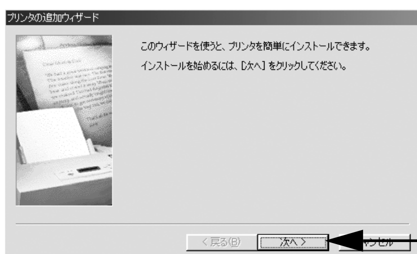


9 ［完了］ボタンをクリックします。



以上で USB デバイスドライバのインストールは終了です。引き続き、プリンタドライバをインストールします。

10 下の画面が表示されたら［次へ］ボタンをクリックします。



11 この後は、42ページの手順❸に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

以上でプリンタドライバのインストールは終了です。

次にスクリーンフォントをインストールします。
本書 58 ページ「スクリーンフォントのインストール」

ネットワーク環境でプリンタを使用する場合

ネットワークプリンタに接続する方法は、お使いの環境によって異なります。以下のページを参照してネットワークプリンタに接続してください。

本ページ下「Windows 95/98/Me/NT 4.0 の場合」
本書 54 ページ「Windows 2000/XP の場合」


ポイント

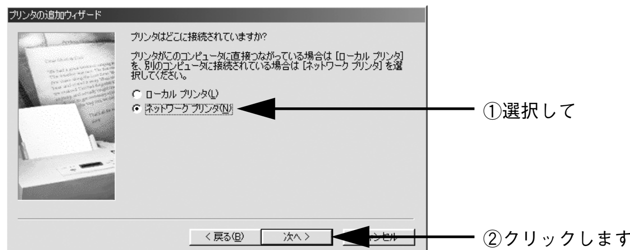
- ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。オプションの I/F カード（PRIFNW3S）に添付の取扱説明書を参照してネットワークの設定をしてください。
- ここでは、一般的な（Microsoft ワークグループ）設定方法について説明します。ご利用のネットワーク環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- オプションの I/F カード（PRIFNW3S）に添付のユーティリティを使用すると、TCP/IP を使用した直接印刷（Windows 95/98/Me）または LPR 印刷（Windows NT4.0/2000/XP）などができます。詳しくは I/F カードに添付の取扱説明書を参照してください。

Windows 95/98/Me/NT4.0 の場合

ここでは Windows 98 の画面を例に、ネットワークプリンタに接続する手順を説明しています。

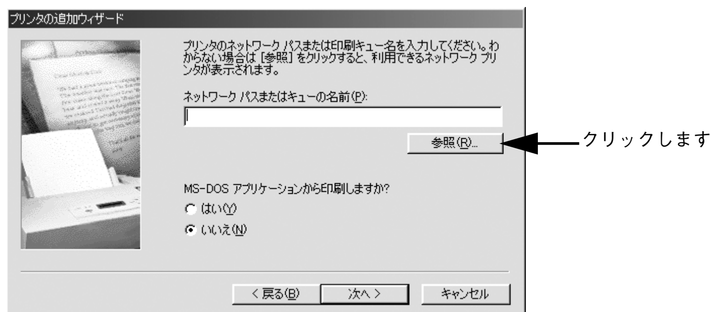
1. **本書 42 ページの手順 ③ まで進めます。**

2. **［ネットワークプリンタ］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。**

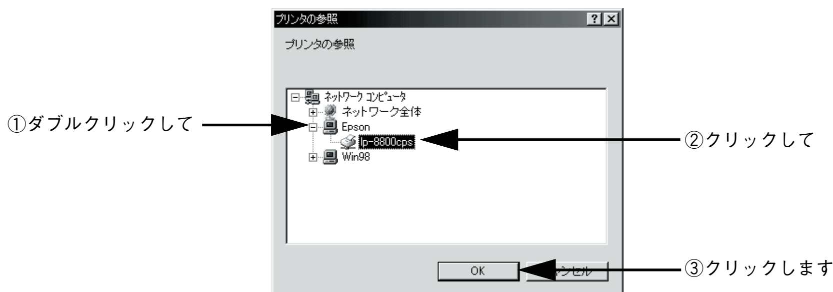


3 ［参照］ボタンをクリックします。

［¥¥ プリントサーバ名 ¥ 共有プリンタ名］を入力して［次へ］ボタンをクリックしても 6 に進むことができます。



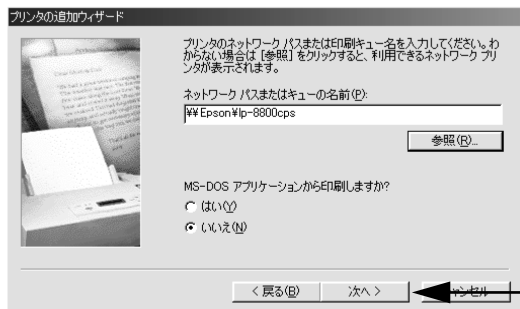
4 プリンタが接続されているコンピュータ、またはサーバをダブルクリックし、お使いになるネットワークプリンタ名をクリックして［OK］ボタンをクリックします。




ポイント

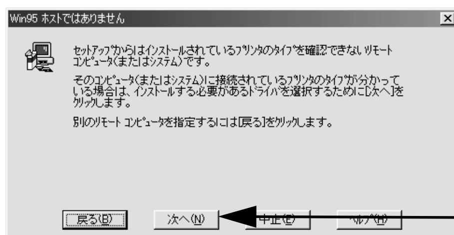
プリンタの名称が変更されている場合があります。その場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。

5 ［次へ］ボタンをクリックします。




ポイント

以下の画面が表示された場合は、［次へ］ボタンをクリックしてください。



6 この後は、43 ページの手順 5 に従ってセットアップしてください。


ポイント

接続したコンピュータ（サーバ）にプリンタドライバがインストールされていると、自動的にプリンタドライバがインストールされるため、43 ページの手順 5 の画面は表示されません。この後は、画面の指示に従ってセットアップしてください。

次にスクリーンフォントをインストールします。

☞ 本書 58 ページ「スクリーンフォントのインストール」

Windows 2000/XP の場合

ここでは Windows 2000 の画面を例に、ネットワークプリンタに接続する手順を説明しています。

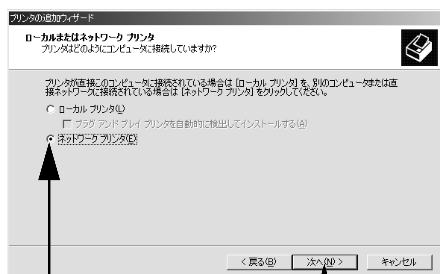
1. **本書 42 ページの手順 3 まで進めます。**

本書 42 ページの手順 3

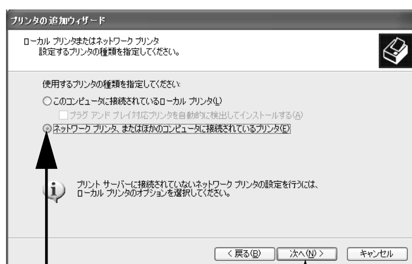
2. **［ネットワークプリンタ］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。**

Windows XP の場合は、［ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ］を選択します。

< Windows 2000 の場合>



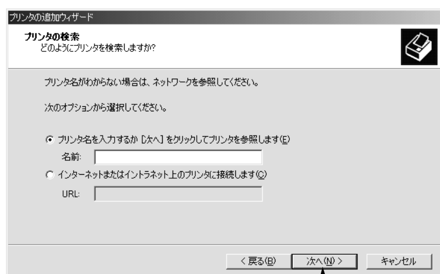
< Windows XP の場合>



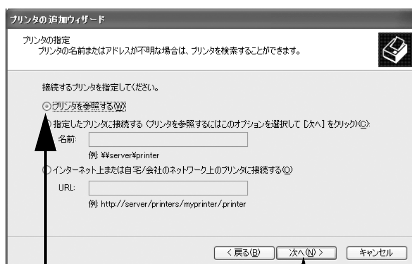
3. **［次へ］ボタンをクリックします。**

Windows XP の場合は、［プリンタを参照する］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

< Windows 2000 の場合>



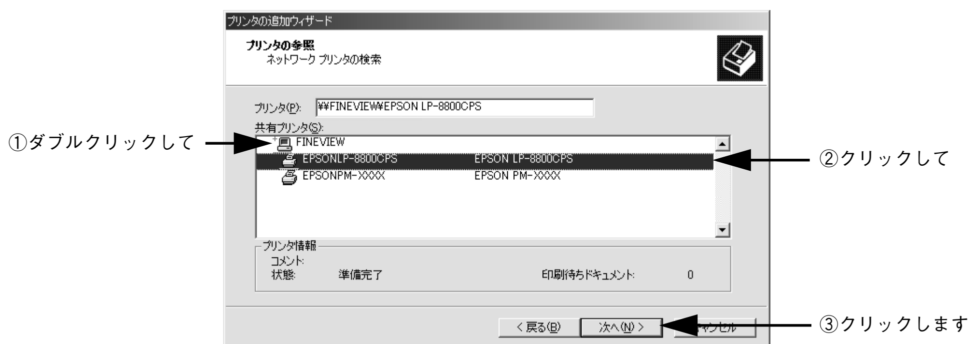
< Windows XP の場合>





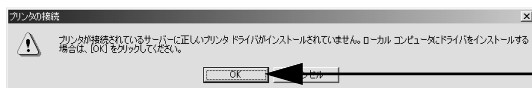
プリンタ名がわかる場合は、この画面で直接入力してください。Windows XP の場合は、［指定したプリンタに接続する］を選択してから、プリンタ名を入力してください。

4 プリンタが接続されているコンピュータ、またはサーバをダブルクリックし、お使いになるネットワークプリンタ名をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。





- プリンタの名称が変更されている場合があります。その場合は、ご利用のネットワーク管理者にご確認ください。
- 以下の画面が表示された場合は、[OK］ボタンをクリックしてください。



5 PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

6 セットしたドライブ名とディレクトリ［D:¥Japanese¥win2000-xp¥ps_setup］（D ドライブの場合の入力例）を半角文字で入力し、［OK］ボタンをクリックします。





入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。

①［参照］ボタンをクリックします。



②［ファイルの場所］から CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているフォルダを選択します。



7 ［EPSON LP-8800CPS］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

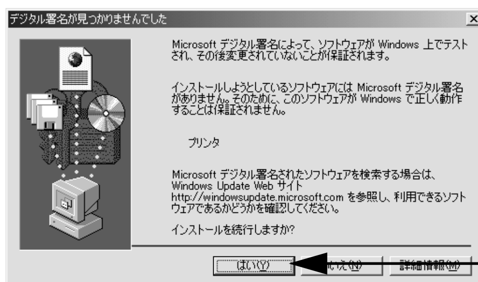




8 この後は、画面の指示に従って設定してください。

ポイント

以下の画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。



スクリーンフォントのインストール

スクリーンフォントは画面表示用のフォントです。スクリーンフォントをインストールしなくても、すべてのフォントをご利用いただけますが、画面の表示と印刷結果を同じにするためにお使いのコンピュータにスクリーンフォントをインストールすることをお勧めします。

> **ポイント**
> スクリーンフォントをインストールしない場合、画面にはシステムにインストールされているフォントの中から類似したフォントが表示されます。したがって、画面の表示と印刷結果が異なることになります。

本機でサポートするフォントには、「TrueType フォント」と「PostScript フォント」の 2 種類があります。

本書 94 ページ「フォントサンプル」

TrueType フォント	PostScript プリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。本機は標準で 19 書体の TrueType フォントを搭載しています。 以下のページを参照して TrueType フォントをインストールしてください。 本書 58 ページ「TrueType スクリーンフォント」
PostScript フォント	PostScript プリンタで出力可能なアウトラインフォントです。本機は標準で 119 書体のPostScriptフォントを搭載しています。Windows 95/98/Meの場合、Adobe Type Manager を使用することで PostScript プリンタ以外でも出力が可能になります。 以下のページを参照して PostScript フォントをインストールしてください。 本書 60 ページ「PostScript スクリーンフォント」

TrueType スクリーンフォント

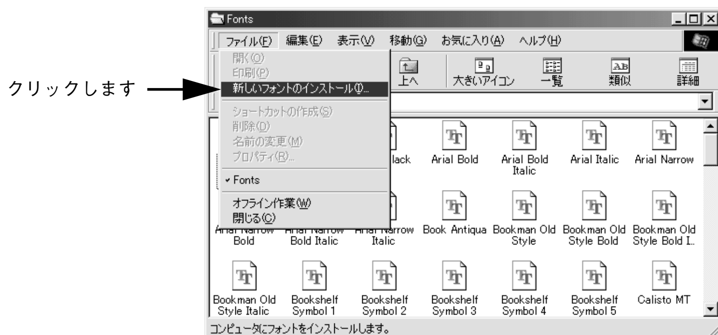
TrueType スクリーンフォントをインストールします。

1. **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2. **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**

3. **［フォント］アイコンをダブルクリックします。**

4 ［ファイル］メニューの［新しいフォントのインストール］をクリックします。



5 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名を選択し、［フォルダ］から以下の［ps3_fnts］フォルダ内の［pc_tt］フォルダをダブルクリックします。



6 ［すべて選択］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。



以上で TrueType スクリーンフォントのインストールは終了です。

PostScript スクリーンフォント

PostScript のスクリーンフォントをインストールするためには、Adobe Type Manager が必要です。まず始めに、Adobe Type Manager をインストールしてから、フォントを登録します。


ポイント

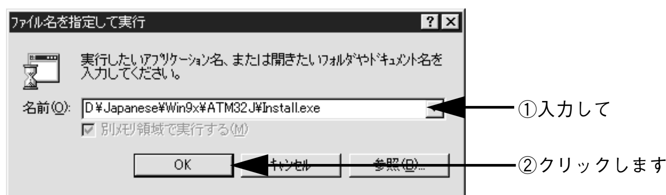
- Adobe Type Managerの対応システムはWindows 95 です。Windows 98/Meにもインストールしてお使いいただけますが、動作は保証されていません。また、Windows NT4.0/2000/XP では動作しません（2001 年 11 月現在）。
- Adobe Type Manager をご利用いただくことで、PostScript プリンタ以外でもPostScript フォントを印刷できるようになります。詳細は Adobe Type Manager の取扱説明書を参照してください。

Adobe Type Manager をインストールする

Adobe Type Manager をインストールします。

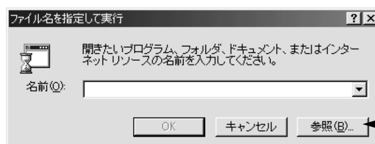
1. **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**
2. **［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。**
3. **セットしたドライブ名とディレクトリ［D:¥Japanese¥Win9x¥ATM32J¥Install.exe］（D ドライブの場合の入力例）を半角文字で入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

   ATM（Adobe Type Manager）インストーラが起動します。



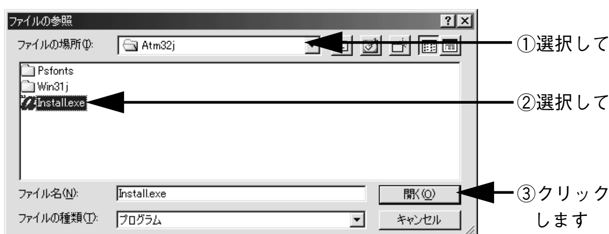


入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。
①［参照］ボタンをクリックします。



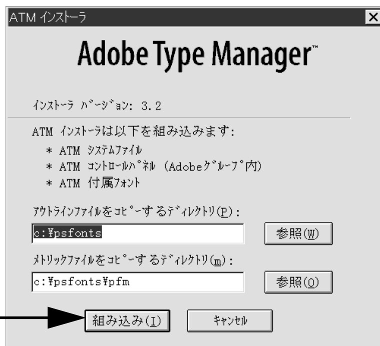
②［ファイルの場所］から CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているフォルダをダブルクリックして開きます。最後に［Install.exe］ファイルを選択して［開く］ボタンをクリックします。

＜入力例＞

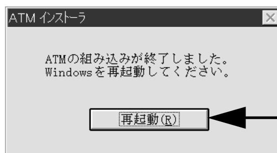


4 **［組み込み］ボタンをクリックします。**

［アウトラインファイルをコピーするディレクトリ］と［メトリックファイルをコピーするディレクトリ］は、通常変更する必要はありません。



5 **［再起動］ボタンクリックします。**



以上で Adobe Type Manager のインストールは終了です。

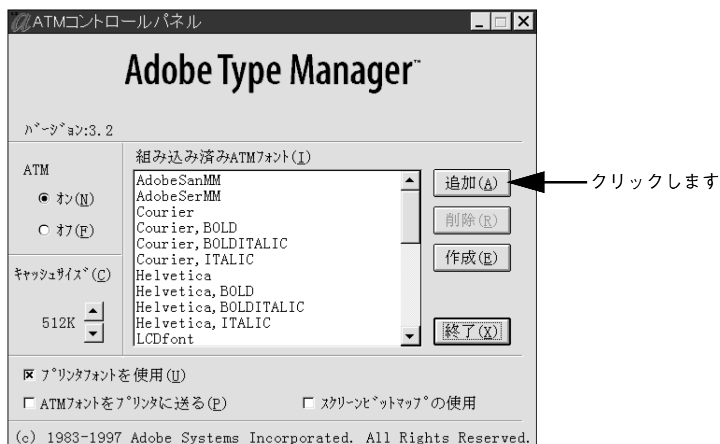
Adobe Type Manager にフォントを登録する

Adobe Type Manager にフォントを登録します。

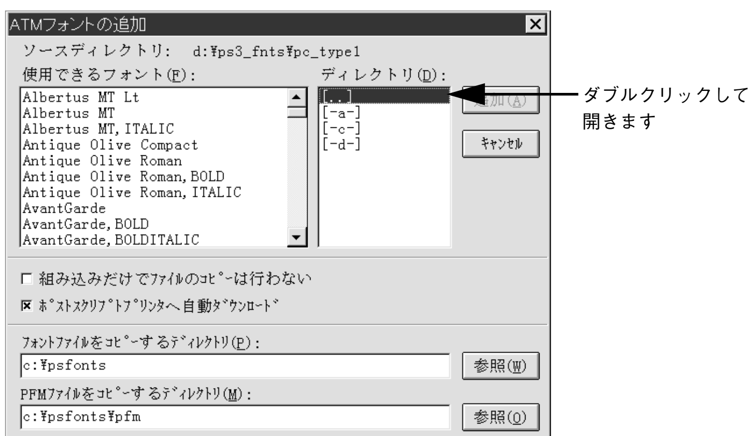
1. PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. ［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］-［Adobe］にカーソルを合わせ、［ATM コントロールパネル］をクリックします。

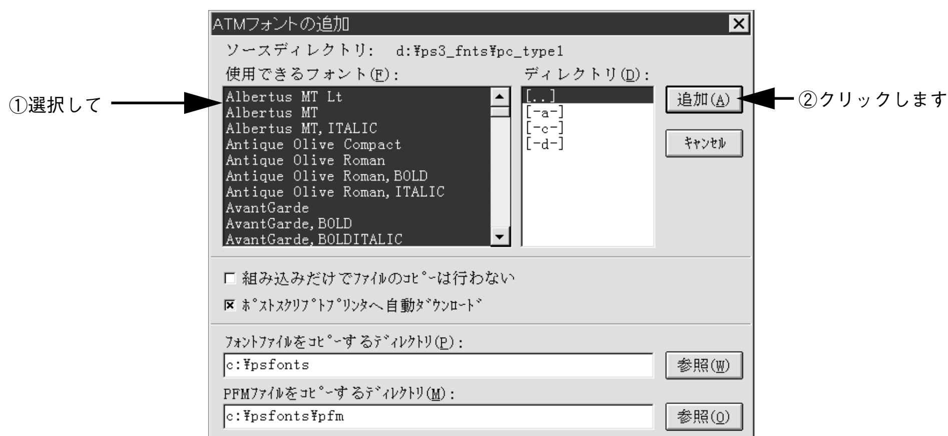
3. ［追加］ボタンをクリックします。



4. ［ディレクトリ］から PostScript3 Utility CD-ROM 内の［ps3_fnts］-［pc_type1］フォルダを開きます。



5 ［使用できるフォント］の一覧からインストールするフォントを選択して、［追加］ボタンをクリックします。



これで PostScript スクリーンフォントの登録は終了です。

印刷する

ここでは、Windows 95/98/NT4.0/2000/XP に添付のワードパットを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。



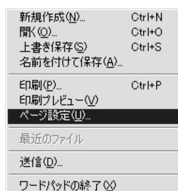
プリンタは印刷可能な状態になっていますか？以下のページを参照して、プリンタドライバをインストールまたはネットワークプリンタに接続してプリンタを印刷可能な状態にしてください。

本書 42 ページ「パラレル接続の場合」
本書 47 ページ「USB 接続の場合」
本書 51 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

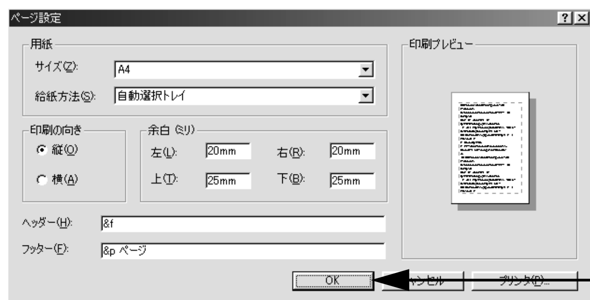
1 アプリケーションソフトを起動します。

すでに設定済みのファイルを印刷する場合は、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動してから、4 に進みます。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。



3 印刷する用紙のサイズや余白、印刷の向きについて設定し、［OK］ボタンをクリックします。

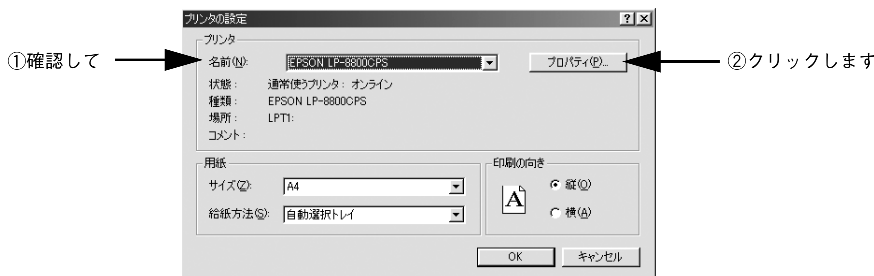


4 **印刷するデータを作成して、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。**



5 **お使いのプリンタが選択されていることを確認して、［プロパティ］ボタンをクリックします。**

印刷の設定を変更する必要がなければ、[OK]ボタンをクリックして印刷を実行します。

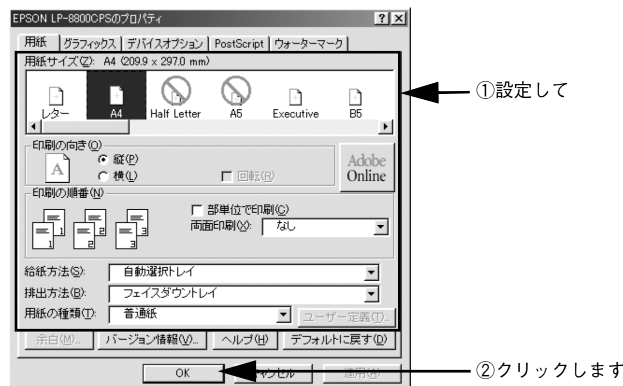


6 **各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。**

- 通常は、［用紙］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。
- 厚紙、OHP シートに印刷する場合は、［用紙の種類］項目で印刷する用紙を選択します。

  本書 67 ページ「［用紙］ダイアログ」
- 設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

  本書 67 ページ「プリンタドライバの設定」




ポイント

- Windows NT4.0/2000/XP の設定項目については、ヘルプを参照してください。
  本書 82 ページ「ヘルプの使い方」
- ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせてください。

7 ［OK］ボタンをクリックします。

印刷データがプリンタに送られ、印刷が始まります。



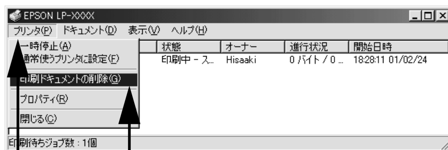
以上で印刷の操作は終了です。


ポイント

- 印刷を中止するには、以下のページを参照してください。
  本書 9 ページ「印刷を中止する」
- コンピュータが印刷処理を続行しているときは、以下の方法で印刷を中止します。
  ①画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



②［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］（または［印刷ジョブのクリア］）をクリックします。



プリンタドライバの設定

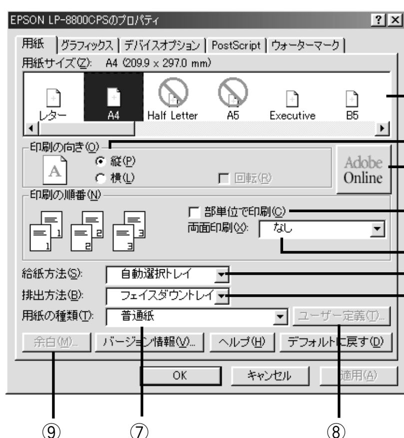
ここでは、Windows 95/98/Me 用のプリンタドライバの設定項目について説明します。



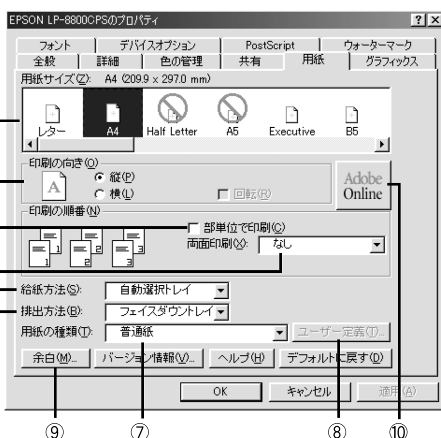
- Windows NT4.0/2000/XP の設定項目については、ヘルプを参照してください。
  本書 82 ページ「ヘルプの使い方」
- いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。
  ①[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせてから、[プリンタ] をクリックします。
  ②お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

[用紙] ダイアログ

<アプリケーションソフトから開いた場合>



<[プリンタ] フォルダから開いた場合>



① 用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーを左右に移動させて表示させてください。目的の用紙サイズがない場合は、［サイズ指定用紙］を選択してください。



アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバの［用紙サイズ］は必ず合わせてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷したり、印刷できない場合があります。

② 印刷の向き

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか選択します。［横］を選択すると［回転］のチェックボックスが有効になります。［回転］をチェックすると横向きにした印刷データをさらに 180 度回転させて印刷します。



印刷の向きは、用紙をセットした向きではありません。

③ 部単位で印刷

チェックマークを付けると、2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、アプリケーションソフトから開いた［プリント］ダイアログの［印刷部数］で指定します。



- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。
  ただし、以下のアプリケーションソフトで部単位印刷を行う場合は、アプリケーションソフト側で部単位印刷を設定して、プリンタドライバ側では設定しない（チェックマークを外す）でください。
  Microsoft® Word 97/2000
  Microsoft® PowerPoint 95/97/2000
- Windows95/98/Me 環境で、Microsoft Word/Excel などのアプリケーションソフトで作成したデータをプリンタドライバのレイアウト機能を使用して印刷する場合は、［部単位で印刷］のチェックマークを外してください。［部単位で印刷］にチェックマークが付いていると、余分な白紙が出力されることがあります。
- オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着またはメモリを 128MB 以上に増設している場合に、ハードディスクまたはメモリにデータを一時保存して部単位印刷を行います。

④ 両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙の綴じる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかを選択します。両面印刷しない場合は、［なし］を選択します。

⑤ 給紙方法

給紙装置を選択します。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

本書 72 ページ「［デバイスオプション］ダイアログ」



- ［用紙トレイ］はセットした用紙サイズを自動的に検知できませんので、必ず操作パネルで用紙サイズを設定してください。
- ［自動選択トレイ］を選択すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し、給紙します。
- 指定された用紙がセットされていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。

⑥ 排出方法

印刷した用紙を排紙する排紙装置を選択します。厚紙、特厚紙、OHP シートに印刷する場合はフェイスアップトレイを選択してください。

⑦ 用紙の種類

用紙の種類を選択します。

項目	説明
普通紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。
厚紙	厚紙（106 ～ 220g/ ㎡）にや往復ハガキに印刷する場合に選択します。［排出方法］は［フェイスアップトレイ］を選択してください。
特厚紙	厚紙（221 ～ 250g/ ㎡）に印刷する場合に選択します。［排出方法］は［フェイスアップトレイ］を選択してください。
OHP シート	専用 OHP シートに印刷する場合に選択します。［排出方法］は［フェイスアップトレイ］を選択してください。
コート紙	コート紙に印刷する場合に選択します。



用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質が悪くなる場合があります。

⑧［ユーザー定義］

［用紙サイズ］で［サイズ指定用紙］を選択してから、［ユーザー定義］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。任意の用紙サイズを設定してください。

ユーザー定義用紙
用紙名(P): サイズ指定用紙1
幅(W): 90.0 [90.0 ... 330.2]
長さ(L): 139.7 [139.7 ... 457.2]
単位 インチ(I) ミリ(M)
横置き(T)
OK キャンセル ヘルプ(H) デフォルトに戻す(D)

［用紙サイズ］で表示される名称を［用紙名］に入力します。［単位］を選択してから、［幅］と［長さ］に数値を直接入力するか、［▼ / ▲］ボタンをクリックして設定してください。用紙を横置きにする場合は［横置き］をクリックしてチェックマークを付けてください。


ポイント

［ユーザー定義］で登録したサイズの用紙に印刷する場合は、［用紙］ダイアログの［排出方法］を［フェイスアップトレイ］に設定してください。

⑨［余白］

任意の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白を設定できます。また、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開くと、既存の用紙サイズに対しても印刷する際の余白の設定ができます。［単位］を選択してから、数値を直接入力するか、［▼ / ▲］ボタンをクリックして設定してください。

余白
単位 インチ(I) ミリ(M)
上(T): 2.5 [2.5 ... 69.9] 左(L): 2.5 [2.5 ... 44.8]
下(B): 2.5 [2.5 ... 69.9] 右(R): 2.5 [2.5 ... 44.8]
OK キャンセル ヘルプ(H) デフォルトに戻す(D)

⑩［Adobe Online］

コンピュータがインターネットに接続されているときにクリックすると、Adobe 社の Web サイトにアクセスします。プリンタドライバのアップデートや最新情報などを知ることができます。

［グラフィックス］ダイアログ

＜アプリケーションソフトから開いた場合＞



＜［プリンタ］フォルダから開いた場合＞



① 解像度

プリンタの印刷解像度（300dpi※または 600dpi）を設定します。

※ 1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の精密度を表す単位。



斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の「RIT」機能を使用すると、1200dpi 相当の印刷品質で印刷することができます。

本書 72 ページ「［デバイスオプション］ダイアログ」

② 特殊設定

印刷データをネガティブイメージ、ミラーイメージで印刷することができます。

ネガティブイメージ印刷	RGB の補色または白黒を反転させたイメージで印刷します。
ミラーイメージ印刷	印刷データを鏡に映した（水平方向に反転させた）イメージで印刷します。

③ レイアウト

レイアウト	連続した印刷データを 1 枚の用紙に 2、4、6、9、16 ページいずれかの単位で縮小割り付けして印刷します。
ページ枠を印刷	割り付けた各ページの周りに、枠線を印刷するかどうかを設定します。



Windows95/98/Me 環境で、Microsoft Word/Excel などのアプリケーションソフトで作成したデータをレイアウト機能を使用して印刷する場合、プリンタドライバの部単位印刷機能は使用できません。

④ 拡大 / 縮小

25% ～ 400% の範囲で拡大または縮小して印刷します。数値を直接入力するか、［▼ / ▲］ボタンをクリックして設定してください。

[デバイスオプション] ダイアログ


ポイント

いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。
① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせてから、[プリンタ] をクリックします。
② お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

<アプリケーションソフトから開いた場合>



< [プリンタ] フォルダから開いた場合>



① 使用可能プリンタメモリ(KB)

印刷処理に使用できるメモリ量です。通常は設定を変更しないでください。

② 使用可能フォントキャッシュ(KB)

[TrueType フォントの送信方法] で [ビットマップ] を選択した場合、フォントキャッシュ量を増やすと印刷速度を向上させることができます。通常は自動的に最適な値に設定されますので、変更しないでください。

③ プリンタの機能

プリンタ固有の機能を設定します。[プリンタの機能] リストから設定する機能を選択し、[設定の変更] リストから設定値を選択します。

機能	設定
Coloration	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。 Color:カラー印刷します。ユーザー定義スクリーンを使用することができます。 Mono:モノクロ(白黒)印刷します。 TrueColor:TrueColor で印刷します。ユーザー定義スクリーンは使用できません。

機能	設定
スクリーン	［カラーモード］で［TrueColor］選択時に、階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。［TrueColor］以外を選択した場合、［スクリーン］の設定は無効です。 階調優先：写真などの連続調画像を正確な色で出力したい場合に選択します。 解像度優先：文字やラインアートなど、細い線や模様のあるデータをくっきり出力したい場合に選択します。
CMYK シミュレーション	CMYK カラーのデータを印刷する場合に、シミュレーションするインクの色を選択します。 なし：シミュレーションを行いません。 DIC：大日本インキ化学工業株式会社の DIC 標準色 Euroscale：ヨーロッパの印刷色 SWOP：SWOP™ 出版印刷色
純ブラック	カラーデータのグレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。CMYK シミュレーション印刷を行う場合は、［変換なし］または［テキストのみ］を選択してください。 変換なし：カラートナーも使用して印刷します。 テキストのみ：テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 イメージのみ：イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 すべて：全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能を使用することができます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。 オン：RIT 機能を使用します。 オフ：RIT 機能を使用しません。
トナーセーブ	モノクロ印刷時のみご使用になれます。輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。試し印刷をする場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。 使用しない：トナーセーブ機能を使用しません。 使用する：トナーセーブ機能を使用します。
Image Protect	カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮※を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。 On：可逆圧縮を行います。 Off: 通常可逆圧縮を行いますが､メモリが足りない場合は非可逆圧縮を行います。

※ データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。



RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT 機能を使用しないでください。

④ 追加オプション

ハードディスクユニットやメモリなどのオプションを取り付けた場合は、プリンタドライバで設定する必要があります。[追加オプション]リストから取り付けたオプションをクリックして選択し、[設定の変更]のリストから装着の状況を選択します。

☞ 本書 80 ページ「オプション装着時の設定」

[PostScript]ダイアログ



いくつかの設定項目は、[プリンタ]フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。

① [スタート]ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせてから、[プリンタ]をクリックします。

②お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

＜アプリケーションソフトから開いた場合＞



＜[プリンタ]フォルダから開いた場合＞



① PostScript 出力形式

PostScript ファイルのフォーマットを指定します。

PostScript (印刷処理が速くなるよう最適化)	通常はこのフォーマットを使用してください。
PostScript (エラーが軽減するよう最適化-ADSC)	アドビ文書構造規約(ADSC)に準拠するファイルを作成する場合は、このフォーマットを使用してください。ドキュメントの各ページが完全に独立したオブジェクトになります。
カプセル化された PostScript (EPS 形式)	印刷データを単独のイメージとして出力します。
アーカイブ形式	多くのプリンタ固有の機能を無視するため、任意のPostScript プリンタで印刷できるファイルとして出力します。

② PostScript ヘッダー

プリンタが正しく印刷を行うための情報をプリンタへ送信するかどうかを設定します。通常は、[ジョブごとにヘッダーをダウンロード] を選択してください。コンピュータにプリンタが直接接続されている場合などに［ヘッダーはダウンロード済みとみなす］を選択すると、印刷速度を向上させることができます。詳細はヘルプを参照してください。

③ PostScript エラー情報を印刷

PostScript エラーが発生した場合に、エラーの詳細を印刷するかどうかを選択します。

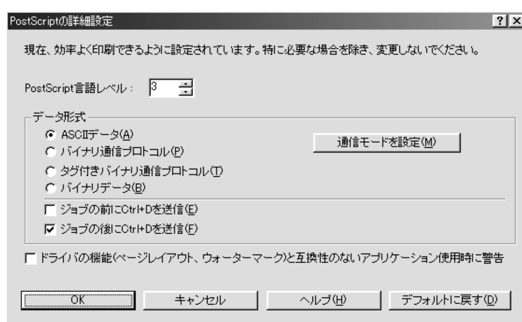
④ PostScript タイムアウトの値

PostScript タイムアウト値を設定します。

ジョブタイムアウト	印刷データがコンピュータから送信されてプリンタで印刷される前までの間に、印刷をキャンセルできる時間を設定します。
タイムアウト	印刷を実行した後、何らかの理由でその印刷データの送信が途切れてから、送信されて来るまでの時間を設定します。設定した時間を過ぎて印刷データが送信されない場合は、エラーが発生します。

⑤ ［詳細設定］

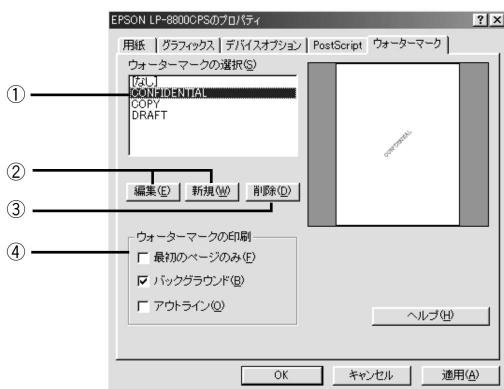
データ通信プロトコルと形式を設定します。初期設定の状態で最適に印刷できるよう設定されていますので、通常は設定を変更しないでください。



PostScript 言語レベル	PostScript 言語レベル 2 または 3 を選択することができます。印刷に問題のある場合に、レベル 2 を選択すると印刷できることがあります。
データ形式	データをプリンタへ送信する際の形式を選択することができます。[通信モードを設定] ボタンをクリックすると、選択したデータ形式をプリンタにすぐ認識させることができます。詳細はヘルプを参照してください。
ドライバの機能（ページレイアウト、ウォーターマーク）と互換性のないアプリケーション使用時に警告	PostScript ドライバに対応していないアプリケーションソフトでは、ウォーターマークなどの印刷機能は使用できません。ここでは、アプリケーションソフトと互換性のないドライバの機能を使用して印刷しようとした場合に、警告表示をするかどうかを選択することができます。

［ウォーターマーク］ダイアログ

ウォーターマーク（透かし文字）の設定をします。



① ウォーターマークの選択

リストの中から選択したテキストを印刷データに重ね合わせて印刷します。

② ［編集］/［新規］

ウォーターマークを編集するには［編集］ボタン、新規に作成するには［新規］ボタンをクリックします。



ウォーターマークのテキスト	印刷するウォーターマークのテキスト、フォント、サイズ、スタイルを設定します。
角度	ウォーターマークを印刷する角度を設定します。
位置	ウォーターマークを印刷する位置を設定します。用紙の中央以外に印刷する場合は［中央からの相対位置］をクリックして、［x］（横方向）［y］（縦方向）の移動量を cm 単位で入力します。
色	テキストの色を設定できます。

③ ［削除］

登録したウォーターマークを削除することができます。［ウォーターマークの選択］リストから削除するウォーターマーク名をクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。

④ ウォーターマークの印刷

ウォーターマークを印刷するページ、形式などを設定します。

最初のページのみ	最初のページにのみ、ウォーターマークを印刷します。
バックグラウンド	印刷データの背後に、ウォーターマークを印刷します。
アウトライン	選択したウォーターマークの輪郭のみを印刷します。

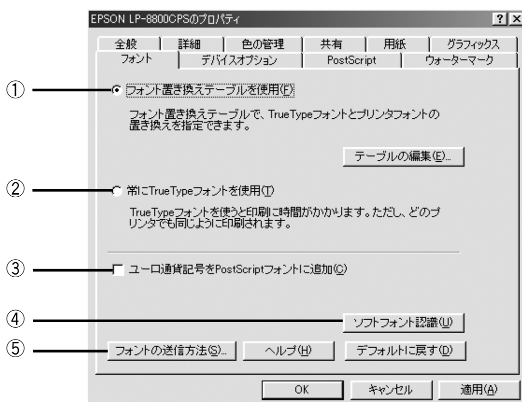
［フォント］ダイアログ



［フォント］ダイアログは［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合のみ表示されます。以下の手順に従ってください。

①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。

②お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。



① フォント置き換えテーブルを使用

フォント置き換えテーブルに従って、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。[テーブルの編集] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示され、TrueType フォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを設定できます。



置き換える TrueType フォントを選択し、[置き換えるプリンタフォント] でプリンタフォントを選択します。[送信形式 Type 42] を選択すると、プリンタに搭載されていない TrueType フォントを Type 42 フォントとして送信し、使用している TrueType フォントに最も近い形で印刷することができます。

② 常に TrueType フォントを使用

TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えません。すべての TrueType フォント情報をプリンタに送信するため、印刷速度が低下します。

③ ユーロ通貨記号を PostScript フォントに追加

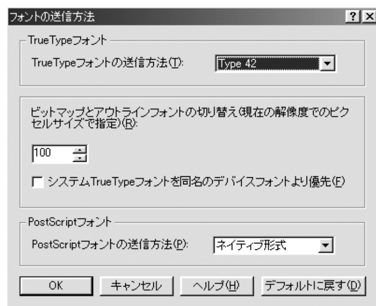
ユーロ通貨記号を PostScript フォントに追加します。

④ [ソフトフォント認識]

インストールされている PostScript フォントを確認します。新しくフォントをインストールした場合は、このボタンをクリックしてフォントを認識させてください。

⑤［フォントの送信方法］

コンピュータからプリンタにフォント情報を送信する方法を設定します。各項目の詳細についてはヘルプを参照してください。



TrueType フォントの送信方法	TrueType フォントの送信方法を設定します。
ビットマップとアウトラインフォントの切り替え	［TrueType フォントの送信方法］で［アウトライン］を選択した場合、設定した数値より小さいサイズの TrueType フォントを、ビットマップに置き換えて送信します。
システムTrueTypeフォントを同名のデバイスフォントより優先	コンピュータとプリンタに同じ TrueType フォントがある場合、コンピュータの TrueType フォントを優先して使用します。
PostScript フォントの送信方法	［ネイティブ形式］を選択すると、コンピュータのPostScript フォントをプリンタに送信します。

オプション装着時の設定

オプションのハードディスクユニットやメモリなどを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。



ポイント

- Windows NT4.0/2000/XP の場合、管理者権限（Administrators ）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、その他の OS でも手順は同じです。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

Windows XP をお使いの場合は、［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］画面で［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。

2 **LP-8800CPS のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。



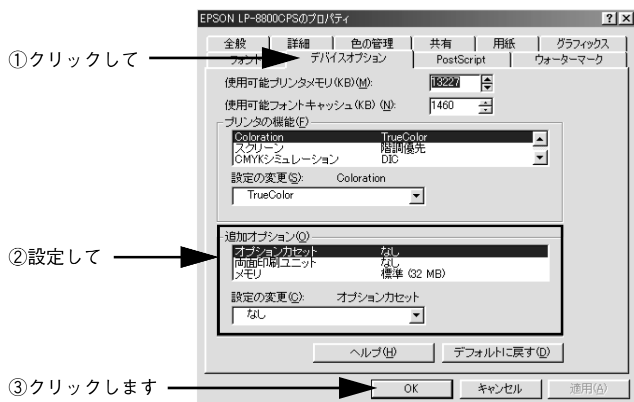


ポイント

通信エラーが発生した場合は、［OK ］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

3 **［デバイスオプション］タブをクリックし、［追加オプション］を設定してから、［OK］ボタンをクリックします。**

Windows NT4.0/2000/XP の場合は［デバイスの設定］タブをクリックして設定してください。



以上でオプションの設定は終了です。

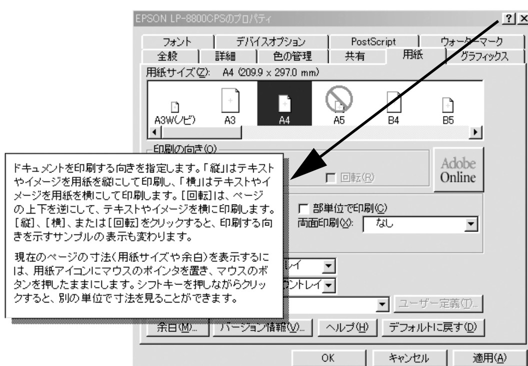
ヘルプの使い方

プリンタドライバのヘルプにはプリンタドライバの各項目の詳細やPostScriptに関する詳細な情報が記載されています。本書と併せてヘルプもお読みください。ヘルプを見るには、以下の2通りの方法があります。

方法 1

1. **［?］ボタンをクリックします。**
   マウスが［?］に変わります。

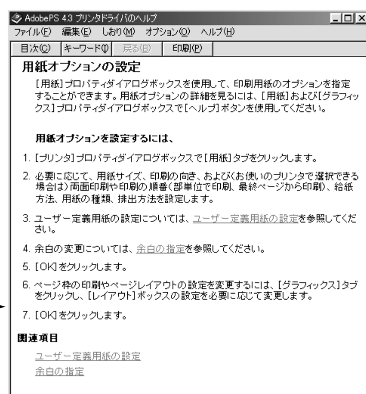
2. **知りたい項目の上にカーソルを移動させてクリックします。**
   項目の説明が表示されます。



方法 2

1. **［ヘルプ］ボタンをクリックします。**
   ヘルプが表示されます。各項目の説明のほか、PostScript に関する詳細な情報をご覧いただくことができます。







印刷領域

ここでは、本機の印刷できる領域について説明しています。

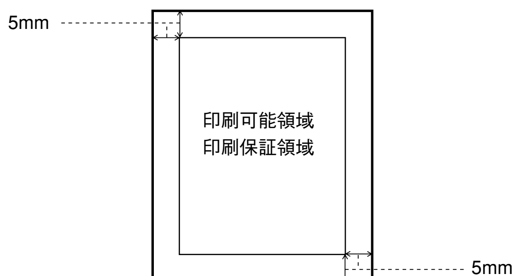
印刷できる領域

本機の印刷できる領域には次の２種類があります。

- 印刷保証領域：印刷の実行と印刷品質（画質など）を保証する領域です。
- 印刷可能領域：印刷の実行のみを保証する領域です。

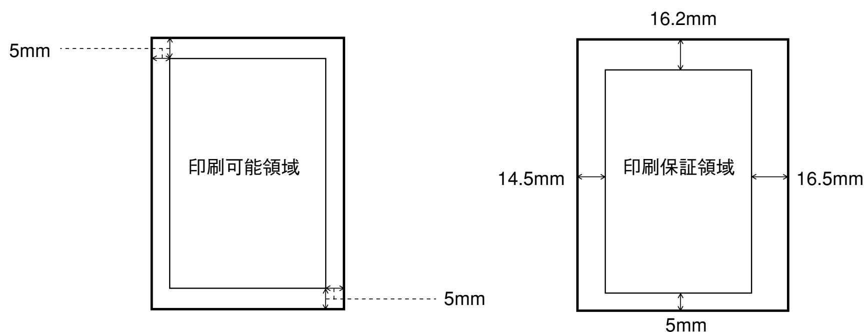
●ハガキ～A3の定形紙、90.1 × 139.7mm ～ 297 × 420mmの不定形紙

印刷可能領域と印刷保証領域は同じです。
用紙の各端面から5mmを除く範囲に印刷できます。



● A3W（ノビ）、A3サイズを超える不定形紙（最大値：328 × 453mm）

印刷可能領域は用紙の各端面から5mmを除く範囲です。
印刷保証領域は印刷可能領域よりも狭くなります。





アプリケーションソフトによっては、印刷保証領域が上記より小さくなる場合があります。

付録

プリンタ記述（PPD）ファイルについて（Windowsのみ）

Adobe PageMaker5.0J、6.0J、6.5J、6.5J Plus から印刷する場合は、プリンタ固有の機能を使用するために、お使いのプリンタの「プリンタ記述ファイル（PPD ファイル）※」が必要です。

※ 印刷できる用紙の種類やサイズなど、プリンタ機種固有の情報を含むファイル

プリンタ記述ファイル「Eplp880c.ppd」は PostScript3 Utility CD-ROM に収録されていますので、以下のディレクトリにコピーしてください。コピー先ディレクトリはアプリケーションソフトのバージョンによって異なります。

アプリケーションソフト	CD-ROM 収録フォルダ	コピー先ディレクトリ
Adobe PageMaker5.0J、6.0J	[Japanese] ─ [Win9x] ─ [ps_setup]	¥RSRC¥PPD4
Adobe PageMaker6.5J、6.5J Plus		¥RSRC¥Japanese¥PPD4

（2001 年 11 月現在）

ハードディスクユニットを初期化する

プリンタにインストールされたフォントを削除したいときなどは、以下の手順でハードディスクユニットを初期化してください。

1 ［▼］スイッチを押しながらプリンタの電源をオンにします。

操作パネルに［SUPPORT MODE］と表示されるまで［▼］スイッチを押したままにします。

2 ［▼ /▲］スイッチを押して、設定項目を選択します。

設定項目	説 明
HDD 初期化	HDD を初期化します。
PS3 HDD INIT	HDD 内のPostScript プリンタ関連のエリアのみ初期化します。



ハードディスクユニットを初期化すると、プリンタにインストールされたフォントもすべて削除されます。

3 ［設定実行］スイッチを押します。

初期化します。

以上でハードディスクユニットの初期化は終了です。

UNIX から印刷する

対応システム

OS

- SunOS 4.1.3/4.1.4/5.3
- Solaris 1.1.3（SunOS 4.1.3）/2.3（SunOS 5.3）/2.4/2.5/2.6/7/8
- HP-UX シリーズ 700 および 800 の、バージョン 9.014/10.0/11.0

モード

プリンタベースの lpd に対応します。プリンタは、ラインプリンタデーモンを実行するホストとして働きます。
lpd は、UNIX に接続されたプリンタに印刷するためのプロトコルです。lpd を使用すると、ワークステーションにソフトウェアをインストールすることなく、TCP/IP ネットワークを通じて印刷することができます。

lpd 印刷

lpd を使用してプリンタにジョブを送ってから、ホスト上のリモートプリンタをセットアップします。
ここでは、SunOS、Solaris、HP-UX のシステムごとに、プリンタサーバの lpd 印刷について説明します。

各項目の内容について

本書で記載している以下の項目について、内容と本書での記載例を説明します。

項目名	内容	本文中の例
論理プリンタ名	lp コマンドで使用する名前	Rprinter
ホスト名	/etc/hosts に登録するプリンタのホスト名	HOSTNAME
リモートプリンタ名	lpd キューの名前	epson

SunOS での設定・印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 LPD を確認します。

① お使いのシステムで LPD がサポートされているか確認します。

```
> #ps -e | grep lpd
```

LPD がサポートされていると、システムがプロセス番号を返します。
システムがプロセス番号を返さない場合は、②へ進んでください。

② LPD プロセスを起動します。

```
> #/usr/lib/lpd
```

3 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　任意のホスト名

例）　138.239.252.183　HOSTNAME

4 スプールするディレクトリ（印刷データを一時スプールしておくディレクトリ）を作成します。

例）

```
> #mkdir /usr/spool/lpd/Rprinter
> #chown daemon /usr/spool/lpd/Rprinter
> #chgrp daemon /usr/spool/lpd/Rprinter
```

5 /etc/printcap にプリンタエントリを追加します。

書式）
```
> 任意の論理プリンタ名 | プリンタの別名 1 | プリンタの別名 2:¥
    :lp=:¥
    :rm= ホスト名 :¥
    :rp= 任意のリモートプリンタ名 :¥
    :mx#0: 無制限バッファサイズの指定
    :if= ログの指定（印刷処理などをログに残す場合のファイル名）:¥
    :sd= スプールディレクトリ名（手順④で作成したスプールディレクトリ）:
```

例）
```
> Rprinter | LP-8800CPS | epson:¥
    :lp=:¥
    :rm=HOSTNAME:¥
    :rp=epson:¥
    :mx#0:¥
    :if=/usr/spool/lpd/ERRORLOG:¥
    :sd=/usr/spool/lpd/Rprinter:
```

6 **プリントキューをスタートします。**

書式） > #lpc start プリンタの論理名

例） > #lpc start Rprinter

7 **lp コマンドでファイルを印刷します。**

書式） > #lpr -Pプリンタの論理名 PostScript ファイル

例） > #lpr -PRprinter file_name

Solaris での設定・印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　任意のホスト名

例）　138.239.252.183　HOSTNAME

3 lpadmin コマンドで、lp スプーラへプリンタを追加します。

書式）> #lpadmin -p プリンタの論理名 -v デバイス名 -m インターフェイス･プログラム -o dest= ホスト名 -I ファイルコンテンツの種類 -T プリンタの種類

例）> #lpadmin -pRprinter -v /dev/null -m netstandard -o dest=HOSTNAME -I PS -T PS

4 プリンタの使用を可能にします。

① accept コマンドを使用して、プリント要求の許可をします。

書式）> #/usr/lib/accept プリンタの論理名

例）> #/usr/lib/accept Rprinter

② enable コマンドを使用して、プリント要求処理の許可をします。

書式）> #/usr/lib/enable プリンタの論理名

例）> #/usr/lib/enable Rprinter

5 印刷します。

lp コマンドでファイルを印刷します。

書式）> #lp -D プリンタの論理名 PostScript ファイル

例）> #lp -DRprinter file_name

HP/UX での設定・印刷

HP/UX を設定する方法には、SAM（System Administration Manager）を使用して印刷する方法とコマンドラインを使用して印刷する方法の 2 通りがあります。

SAM を使用した印刷

1 **ログインします。**

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 **プリンタの IP アドレスを追加します。**

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　ホスト名

例）　138.239.252.183　HOSTNAME

3 **プリンタのネットワーク設定をします。**

① 次のコマンドで SAM を実行します。

```
> #sam
```

② "Printers and Plotters ->" 行を選択し、"Printers/Plotters" を選択します。

③ メニュー "Action" で "Add Remote Printers/Plotters ->" を選択し、リモートプリンタの設定を追加します。
ウィンドウが表示されたら、値を追加してプリンタのネットワーク設定を行います。
次の例を参照してください。
例）

```
Printer Name                 Rprinter
Remote System Name           HOSTNAME
Remote Printer Name          epson
[Remote Cancel Model...]     rcmodel
[Remote Status Model...]     rsmodel
[Printer Class]
[*]Remote printer is on a BSD system.
[  ]Allow anyone to cancel a request.
[  ]Make this the system default printer.
```

④ 設定が終了したら、[OK] を押して設定を登録して sam を終了します。

4 **印刷します。**

コマンドを入力します。

書式）`> #lp -D`プリンタの論理名 PostScript ファイル

例）　`> #lp -DRprinter file_name`

コマンドラインを使用した印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 ネットワークインターフェイスの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　ホスト名

例）　138.239.252.183　HOSTNAME

3 リモートプリンタの設定をします。

① lpshut コマンドを使用して、lp スプーラを停止します。

```
> #/usr/lib/lpshut
```

② lpadmin コマンドを使用して、lp スプーラへプリンタを追加します。

書式）`> #/usr/lib/lpadmin -p`プリンタの論理名 `-v/dev/null -m`リモートモデルプログラム名（`/usr/spool/lp/model` にあるモデル・インターフェイス・プログラムを選択）`-orm` ホスト名 `-orpepson`

例）`> #/usr/lib/lpadmin -pRprinter -v/dev/null -mrmodel -ormHOSTNAME -orpepson`

③ accept コマンドを使って、プリント要求の許可を行います。

書式）`> #/usr/lib/accept` プリンタの論理名

例）`> #/usr/lib/accept Rprinter`

④ enable コマンドを使って、プリント要求処理の許可をします。

書式）`> #/usr/lib/enable` プリンタの論理名

例）`> #/usr/lib/enable Rprinter`

⑤ lpsched コマンドを使用して、プリントスケジューラを起動します。

```
> #/usr/lib/lpsched
```

4 印刷します。

コマンドを入力します。

書式）`> #lp -D`プリンタの論理名 PostScript ファイル

例）`> #lp -DRprinter file_name`

フォントサンプル

和文フォント

平成角ゴシック W5

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

PostScript フォント

Albertus

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Compact

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster Compressed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Carta

0123456789

Clarendon

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Copperplate Gothic 32BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate Gothic 33BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Coronet

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Marigold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC MonaLisa Recut

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Oxford

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Symbol

ΑΒΧΔΕΦΓΗΙϑΚΛΜΝΟΠΘΡΣΤΥςΩΞΨΖ

αβχδεφγηιϕκλμνοπθρστυϖωξψζ 0123456789

Tekton

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55 Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 65 Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers65 Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers57 Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 57 Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Bold Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Bold Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Chancery Medium Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Dingbats

✡✢✣✤✥✦✧★✩✪✫✬✭✮✯✰✱✲✳✴✵✶✷✸✹✺
✻✼✽✾✿❀❁❂❃❄❅❆❇❈❉❊❋●❍■❏❐❑❒▲▼◆❖◗❘❙❚ ✐✑✒✓✔✕✖✗✘✙

True Type フォント

Apple Chancery

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Chicago

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Geneva

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Hoefler Text

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

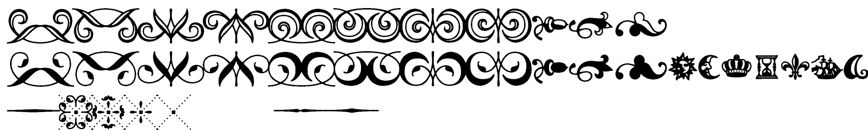
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Ornaments



Monaco

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

New York

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Times New Roman Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Times New Roman Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Times New Roman Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Wingdings

✌👌👍👎☜☞☝☟✋☺😐☹💣☠⚐🏱✈☼💧❄🕆✞🕈✠✡☪
♋♌♍♎♏♐♑♒♓🙰🙵●❍■□◻❑❒⬧⧫◆❖⬥⌧⍓⌘   📁📂📄🗏🗐🗄⌛🖮🖰🖲